

第4次
名寄市子どもの読書活動推進計画

令和4年3月

名寄市教育委員会

目次

第1章	計画の策定にあたって	1
1	計画策定の背景	
2	計画の期間	
3	計画の対象	
4	アンケートの実施について	
第2章	計画の基本的な考え方	3
1	基本理念	
2	計画の基本方針	
3	計画の体系図	
第3章	子どもの読書活動推進のための取組	5
1	図書館事業	
2	現状と課題	
3	読書活動推進に向けた取組	
	基本方針Ⅰ	
	家庭・地域における子どもの読書活動の推進	9
	基本方針Ⅱ	
	市立図書館における子どもの読書活動の推進	10
	基本方針Ⅲ	
	保育所・幼稚園・認定こども園などの幼児施設における読書活動の推進	12
	基本方針Ⅳ	
	学校における読書活動の推進	13
資料編		
	「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（調査票A）	15
	「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（調査票B）	21
	「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（調査票C）	28
	「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（施設用）	37
	用語説明	39

第1章 計画の策定にあたって

1 計画策定の背景



子どもの読書活動は、「子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」（「子どもの読書活動の推進に関する法律」第2条）であり、社会全体でその推進を図っていく必要があります。

「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成14年には国の「第1次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が、平成15年には「北海道子どもの読書活動推進計画」が策定されたことを受け、名寄市では平成19年4月に「名寄市子どもの読書活動推進計画」（第1次計画）を策定、以降5年毎に計画を見直しながら取組を進めてきました。

デジタル機器の普及は年を追うにつれて拡大し、パソコンやスマートフォン、タブレット端末などを通じて、市民や子どもたちの暮らしを大きく変容させました。こうしたなかで、正しく的確な情報を得て自ら考える習慣を養うための読書活動は、ますます重要性を増しています。

本計画は、これまで名寄市が実践してきた第1次計画から第3次計画までを引き継ぐとともに、家庭・地域・学校などが連携することで子どもたちの読書環境を整え、読書活動を計画的に推進するために策定するものです。

〔これまでの経過〕

国	北海道	名寄市
子ども読書活動推進法（H13）		
第1次基本計画（H14）	第1次推進計画（H15）	第1次推進計画（H19.4）
第2次基本計画（H20）	第2次推進計画（H20）	第2次推進計画（H24.4）
第3次基本計画（H25）	第3次推進計画（H25）	第3次推進計画（H29.3）
第4次基本計画（H30）	第4次推進計画（H30）	第4次推進計画（本計画）

2 計画の期間



この計画の期間は、令和4年度から令和8年度までのおおむね5年間とします。

3 計画の対象



この計画は、0歳からおおむね18歳を対象とします。

4 アンケートの実施について



第3次計画から本計画への見直しにあたり、次のとおり「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査を実施しました。

「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査（児童・生徒用）

実施時期	令和3年8月30日から令和3年9月10日まで
対象	名寄市内のおおむね18歳以下の児童生徒および幼児の保護者
回収率	調査票A（就学前児童）50.2%（配布789、回収396） 調査票B（小1～小3）67.8%（配布603、回収409） 調査票C（小4～高3）82.2%（配布1,647、回収1,354）

※ アンケート結果は「資料編」に掲載

「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査（施設用）

実施時期	令和3年5月26日から令和3年6月25日まで
対象	名寄市内の幼児施設、小・中・高等学校
回収率	幼児施設 100%（12施設） 小・中・高校 100%（12校）

※ アンケート結果は「資料編」に掲載

第2章 計画の基本的な考え方

1 基本的な考え方



子どもの読書活動は、「子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」（「子どもの読書活動の推進に関する法律」第2条）であり、社会全体でその推進を図っていく必要があります。

名寄市では、子どもたちがさまざまな機会と場所において自主的な読書活動を行うことができるよう、家庭・地域・学校などの連携を図りながら読書環境を整備するとともに、多様な読書活動を推進します。

2 計画の基本方針



基本方針Ⅰ

家庭・地域における子どもの読書活動の推進

家庭や地域は、子どもたちがさまざまな本や物語と出会う最初の場であり、読書習慣を形成するうえで日常的に大切な役割を担っています。子どもたちが自ら本を手に取り、読書を生活に位置づけ継続的に行われるよう読書環境を整備し、読み聞かせや諸行事を通じて各関係機関・団体が連携した取組を進めます。

基本方針Ⅱ

市立図書館における子どもの読書活動の推進

市立図書館については、子どもたちや保護者が気軽に立ち寄って利用することのできる身近な施設として、資料および機能の充実に努めます。また、幼児施設や学校、ボランティアがスムーズに活動できるよう支援するとともに、読書活動の拠点施設としてさまざまなメディアを活用した情報提供を進めます。

基本方針Ⅲ

保育所・幼稚園・認定こども園などの幼児施設における読書活動の推進

乳幼児期は、絵本の読み聞かせなどを通じて新たな世界に関心を広げる時期であり、さまざまな本に触れる機会を増やすことが望まれます。市教委では、市立図書館を通じた団体貸出などにより幼児施設における読書環境整備を支援するとともに、保護者に対する情報発信や啓発に努めます。

基本方針Ⅳ

学校における読書活動の推進

学校においては、学校図書館を活用した多様な読書活動により、多くの語彙や表現、新たな考え方に出会う機会の充実が望まれます。市教委では、子どもたちの主体的な学びを支えるために、読書習慣の形成や図書資料の整備を推進するとともに、読み聞かせ活動の充実、学校との連携体制の強化を図り、小中高生に向けた広報活動を行いながら読書推進に努めます。

3 計画の体系図



基本方針		施策の方向		具体的な取組			
I	家庭・地域における子どもの読書活動の推進	1	家庭での読み聞かせや読書を楽しむ環境づくりへの取組	①	「ペンギンクラブ」「おはなしポケット」の開催		
				②	おすすめ本リストの提供		
				③	「ペンギンセット」の貸出		
		2	地域に向けた読書活動推進の取組	④	ホームページやツイッターによる情報発信		
				⑤	読み聞かせ連絡会議の開催による活動推進		
		3	子どもや保護者が集う場での読書活動推進の取組	①	「おはなしクラブ」「おはなしタイム」の開催		
				②	各施設への配本		
				③	各施設への団体貸出		
		II	市立図書館における子どもの読書活動の推進	1	子どもが利用しやすい環境づくり	①	レファレンスサービスの提供
②	おすすめ本の展示						
2	各種行事の開催			①	「ペンギンクラブ」「おはなしポケット」の開催		
				②	「おはなしクラブ」「おはなしタイム」の開催		
				③	「ピブリオバトル」「土曜読書会」の開催		
				④	夏・冬休みの各種行事の開催		
				⑤	読み聞かせ連絡会議の開催による活動推進		
3	図書館資料の整備			①	図書館資料の整備		
4	図書館機能の充実			①	レファレンスサービスの提供		
				②	インターネットサービスの提供		
				③	wi-fi 環境の整備		
				④	障がい者向けサービスの提供		
				⑤	自動車文庫「やまゆり号」の巡回		
				⑥	各施設への団体貸出		
				⑦	図書館ボランティアとの連携・活動支援		
				⑧	ブックトークの実施		
				⑨	電子資料の活用検討		
				⑩	職員研修の実施		
5	啓発・広報活動の推進			①	ホームページやツイッターによる情報発信		
				②	図書館だより「ほんとも」「ツンドク」の発行		
				③	各種メディアを活用した広報活動		
6	他の図書館との連携			①	他の図書館との連携		
III	保育所・幼稚園・認定こども園などの幼児施設における読書活動の推進			1	図書資料の充実	①	図書資料の充実
						②	各施設への配本・団体貸出
		③	自動車文庫「やまゆり号」の巡回				
		2	読み聞かせ活動の推進	①	読み聞かせ連絡会議の開催による活動推進		
		3	保護者への啓発	①	ホームページやツイッターによる情報発信		
				②	おすすめ本リストの提供		
IV	学校における読書活動の推進	1	読書習慣の形成	①	朝読書の実施などによる読書習慣づくり		
				②	おすすめ本リストの提供・各校への団体貸出		
		2	図書資料の整備	①	図書資料の整備		
		3	読み聞かせ活動の推進	②	北海道立図書館市町村活動支援事業の活用		
				①	読み聞かせ連絡会議の開催による活動推進		
		4	学校との連携体制の強化	①	市立図書館と学校図書館の連携強化		
				②	司書担当教諭と学校司書の連携		
5	啓発・広報活動の推進	①	ホームページやツイッターによる情報発信				
		②	図書館だより「ほんとも」「ツンドク」の発行				
6	高校における読書推進	①	高校における読書推進と学校図書館の活用促進				

第3章 子どもの読書活動推進のための取組

1 図書館事業



開館状況

	名寄本館	風連分室
開館日	火曜日・金曜日～日曜日 9:30～17:00 水曜日・木曜日 9:30～19:00 (夜間開館は1階のみ)	月曜日～金曜日 9:30～17:00 土曜日 9:30～13:00
休館日	月曜日、月末日、祝日、年末年始、特別整理日	日曜日、月末日、祝日、年末年始、特別整理日
特別開館	11月3日(文化の日)	
通年行事	金ようおはなしクラブ、ペンギンクラブ	おはなしタイム、おはなしポケット

自動車文庫「やまゆり号」

- ・名寄地区 4～12月運行：月2回 各ステーションを巡回
通年運行：月1回 遠隔地小中学校、保育所などに貸出及び配本
- ・風連地区 通年運行：月1回 各ステーション、認定こども園などに貸出及び配本

図書館利用について

- ・毎年4月に登録・更新手続きが必要。
- ・1人6冊まで2週間の貸出

図書館で活動する市民サークル

- ・名寄本よみ聞かせ会
- ・名寄声の図書会
- ・風連読み聞かせの会

2 現状と課題



現状

〔家庭・地域における子どもの読書活動の推進〕

読み聞かせ行事の開催や、おすすめ絵本「ペンギンセット」の貸出、自動車文庫「やまゆり号」の運行により、家庭と地域における読書環境づくりを進めています。幅広い保護者に情報が届くよう、ホームページやツイッターを活用した情報発信にも努めています。

〔市立図書館における子どもの読書活動の推進〕

幼児や小学生を対象とした諸行事をはじめ、ビブリオバトルや「土曜読書会」の開催、図書館だよりの発行により、10代の「ヤングアダルト」世代にもアプローチを図っています。さまざまな切り口から読書活動に関心を持ってもらえるよう働きかけるとともに、資料の充実とレファレンス機能向上に努めています。

〔保育所・幼稚園・認定こども園などの幼児施設における読書活動の推進〕

市立図書館の団体貸出や配本を通じて図書資料の整備を支援し、幼児期からの読書活動を推進しています。「おすすめリスト」の発行により保護者への情報提供に努めるとともに、「読み聞かせ連絡会議」の開催によって関係者の情報交換と連携を図っています。

〔学校における読書活動の推進〕

北海道立図書館の支援事業の実施や、市立図書館の団体貸出によって読書環境の整備を支援するとともに、図書館だより「ほんとも」「ツンドク」の発行やツイッターの活用により児童生徒に情報を発信しています。また、学校図書館連絡会議の開催によって各種事業の有効活用などを呼びかけています。

統計数値

〔不読率〕

	小学生	中学生	高校生
回答者数	879	533	345
月に1冊も読まなかった	107	56	156
比率(%)	12.2%	10.5%	45.2%

〔市立図書館の蔵書推移〕

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	R2/H28率
0 総記	4,657	4,765	4,784	4,830	4,886	104.9%
1 哲学	3,533	3,565	3,659	3,738	3,758	106.4%
2 歴史	8,790	8,809	8,984	9,085	9,217	104.9%
3 社会科学	17,743	18,094	18,599	18,910	19,405	109.4%
4 自然科学	6,717	6,814	7,037	7,057	7,246	107.9%
5 技術	8,693	8,921	9,191	9,339	9,560	110.0%
6 産業	3,741	3,746	3,874	3,964	4,020	107.5%
7 芸術	9,446	9,587	9,823	9,949	10,211	108.1%
8 言語	1,293	1,309	1,323	1,303	1,325	102.5%
9 文学	50,381	49,774	50,392	51,342	52,687	104.6%
R 参考	6,351	6,389	6,529	6,493	6,555	103.2%
大活字本	593	612	648	661	689	116.2%
児童図書	45,653	46,025	47,485	48,661	49,726	108.9%
紙芝居	1,765	1,796	1,838	1,848	1,874	106.2%
大型絵本	122	128	128	145	152	124.6%
合計	169,478	170,334	174,294	177,325	181,311	107.0%

〔市立図書館登録者数の推移〕

	H28	H29	H30	R1	R2	R2/H28 率
児童	860	783	778	662	552	64.2%
一般	2,421	2,263	2,224	2,053	1,803	74.5%
計	3,281	3,046	3,002	2,715	2,355	71.8%

〔市立図書館貸出者数の推移〕

	H28	H29	H30	R1	R2	R2/H28 率
児童	6,700	6,085	6,161	6,830	4,749	70.9%
一般	22,090	21,518	20,340	18,016	17,471	79.1%
計	28,790	27,603	26,501	24,846	22,220	77.2%

〔市立図書館貸出冊数の推移〕

	H28	H29	H30	R1	R2	R2/H28 率
児童	28,199	26,258	25,173	21,674	19,479	69.1%
一般	77,659	75,767	71,625	69,028	63,281	81.5%
計	105,858	102,025	96,798	90,702	82,760	78.2%

アンケート調査結果から見えてきた状況

第4次計画を策定するにあたり「子どもの読書活動に関するアンケート調査」を実施し、その結果から本市の子どもたちと保護者の読書に関するさまざまな状況を把握することができました。主なポイントや、5年前に実施した同様の調査（以下「前回調査」という）と比較して注目すべき点は次のとおりです。

- 本を読むことが好きな児童生徒が減っている。

本を読むことが「好き」または「どちらかといえば好き」と答えた割合が小学生から高校生までともに減少した。（小学生は78.4%で前回調査比4.8%の減、中学生は72.9%で同2.2%の減、高校生は73.0%で同2.5%の減）

- 不読率は小学生12.2%、中学生10.5%、高校生45.2%

1カ月に読んだ本の冊数がゼロだった不読率を算定したところ、前回調査と比較して不読率は下がり、読書平均冊数は増加した。しかし、前回調査と異なり今回調査では学習まんがや、一部分を読んだ百科事典や料理の本等も読書冊数にカウントしたため、単純には比較できない。

- 電子書籍の普及が進んでいる。

今回の調査で新たに電子書籍に関する設問を取り入れた。幼児保護者で4%、小中高生では20%前後の回答者が電子書籍を利用していると回答した。

- 調べものにスマートフォンやタブレットを使う率が高くなっている。

小中高生がわからないことを調べる時に本や事典を使う率は、前回調査と比較して5%前後減少して30%程度となり、スマートフォンやタブレットを使う率は10%前後増加して40%程度となった。

- 市立図書館の読み聞かせ行事やおすすめ絵本貸出セットの認知度は6割弱

幼児保護者に対して行事や絵本セットについて質問したところ、知っているとの回答は57.8%で、利用度は24.0%となった。

- 市立図書館を利用しない小中高生が増えている。
市立図書館を「利用したことがない」「あまり利用しない」と回答したのは、小学生で68%、中学生で84%、高校生では90%で、前回調査から15%前後増加した。
- スマートフォンやパソコン、ゲームに使う時間が増えている。
スマートフォンやパソコン、ゲームに時間を使ったと回答した小学校4～6年生の割合は86%で、前回調査よりも15%程度増加した。「3時間以上使った」と回答した小学校4～6年生が15%、中学生が24%で、それぞれ前回調査より10%程度増えている。

課題

- 幼少期からの読書習慣の継続的な形成
発育段階に応じてさまざまな読書活動に親しみ、成長とともに読書活動をより身近なものとするよう、読書習慣の継続的な形成が大切であり、次のような取り組みが求められています。
 - ・ 保護者や児童生徒が参加しやすい行事の開催
 - ・ 親しみやすく、立ち寄りやすい市立図書館の雰囲気づくり
- デジタル世代に対応した読書情報の提供
スマートフォンをはじめとするデジタル機器の普及に伴い、デジタルネイティブ世代（生まれた時からデジタル技術に親しんでいる世代）が増えており、新しい視点での読書情報の提供が必要となっています。
 - ・ 保護者や若者に届く情報の発信
 - ・ 電子資料の活用検討と、情報リテラシー（情報活用能力）の向上

3 読書活動推進に向けた取組



基本方針Ⅰ 家庭・地域における子どもの読書活動の推進

家庭や地域は、子どもたちがさまざまな本や物語と出会う最初の場であり、読書習慣を形成するうえで日常的に大切な役割を担っています。子どもたちが自ら本を手に取り、読書を生活に位置づけ継続的に行われるよう読書環境を整備し、読み聞かせや諸行事を通じて各関係機関・団体が連携した取組を進めます。

施策の方向

- 1 家庭での読み聞かせや、読書を楽しむ環境づくりへの取組
- 2 地域に向けた読書活動推進の取組
- 3 子どもや保護者が集う場での読書活動推進の取組

基本方針Ⅰ－1 家庭での読み聞かせや、読書を楽しむ環境づくりへの取組

①	「ペンギンクラブ」「おはなしポケット」の開催	乳幼児と保護者を対象に、絵本の読み聞かせ・紙芝居実演・手遊びなどを定期的で開催します。
②	おすすめ本リストの提供	乳幼児から小学生まで、年齢に応じたおすすめ本リストを作成し、家庭や地域、学校における子どもの読書活動を推進します。
③	「ペンギンセット」の貸出	乳幼児向けおすすめ絵本6冊入り「ペンギンセット」の貸出により読書活動を支援します。
④	ホームページやツイッターによる情報発信	ホームページやツイッターで新着図書や行事などの各種情報を発信します。
⑤	読み聞かせ連絡会議の開催による活動推進	学校や幼児施設などで読み聞かせを行う団体やボランティアを対象に連絡会議を開催し、情報交換と連携を深めます。

基本方針Ⅰ－2 地域に向けた読書活動推進の取組

①	「おはなしクラブ」「おはなしタイム」の開催	幼児や小学生が物語に親しみ、本とふれあう場として読み聞かせや紙芝居の実演などを定期的で開催します。
②	自動車文庫「やまゆり号」の巡回	自動車文庫「やまゆり号」が地域や学校などを巡回し、個人・団体へ本の貸出を行います。

基本方針Ⅰ－3 子どもや保護者が集う場での読書活動推進の取組

①	「おはなしクラブ」「おはなしタイム」の開催	再掲（Ⅰ－2－①）
②	各施設への配本	市立図書館が利用者の要望に応じて選書したものを配本し、幼児施設などにおける読書活動を支援します。
③	各施設への団体貸出	幼児施設や小中学校に対して市立図書館が団体貸出を行うことで、本を選び読書する楽しさを提供し、読書活動を支援します。

基本方針Ⅱ 市立図書館における子どもの読書活動の推進

市立図書館については、子どもたちや保護者が気軽に立ち寄って利用することのできる身近な施設として、資料および機能の充実に努めます。また、幼児施設や学校、ボランティアがスムーズに活動できるよう支援するとともに、読書活動の拠点施設としてさまざまなメディアを活用した情報提供を進めます。

施策の方向

- 1 子どもが利用しやすい環境づくり
- 2 各種行事の開催
- 3 図書館資料の整備
- 4 図書館機能の充実
- 5 啓発・広報活動の推進
- 6 他の図書館との連携

基本方針Ⅱ－1 子どもが利用しやすい環境づくり

①	レファレンスサービスの提供	レファレンスサービスを提供し、子どもたちの調べものや、本に関する相談に対応します。
②	おすすめ本の展示	月ごとにテーマを設けておすすめ本を展示し、幅広い本に親しむ機会を提供します。

基本方針Ⅱ－2 各種行事の開催

①	「ペンギンクラブ」「おはなしポケット」の開催	再掲（Ⅰ－1－①）
②	「おはなしクラブ」「おはなしタイム」の開催	再掲（Ⅰ－2－①）
③	「ビブリオバトル」「土曜読書会」の開催	参加者が各々おすすめ本を紹介して語り合う「ビブリオバトル」「土曜読書会」を開催し、新しい本と出会い交流する場を提供します。
④	夏・冬休みの各種行事の開催	夏・冬休み期間に合わせて、読み聞かせや工作、司書業務の体験など各種行事を開催し、図書館の利用を促進します。
⑤	読み聞かせ連絡会議の開催による活動推進	再掲（Ⅰ－1－⑤）

基本方針Ⅱ－3 図書館資料の整備

①	図書館資料の整備	子どもたちの多様な読書活動を支えるため、絵本や児童書、紙芝居など幅広い分野の図書資料を整備するとともに、POPなどを活用して手に取りやすい展示に努めます。
---	----------	---

基本方針Ⅱ－４ 図書館機能の充実

①	レファレンスサービスの提供	再掲（Ⅱ－１－①）
②	インターネットサービスの提供	インターネットを活用した蔵書検索サービスや予約サービスを提供することで施設の利便性を高めます。
③	wi-fi 環境の整備	無料 wi-fi 環境（フリースポット）を提供し、デジタル機器を併用した読書活動を支援します。
④	障がい者向けサービスの提供	障がい者の読書活動を支援するため、宅配サービスや音声・点字資料を提供します。
⑤	自動車文庫「やまゆり号」の巡回	再掲（Ⅰ－２－②）
⑥	各施設への団体貸出	再掲（Ⅰ－３－③）
⑦	図書館ボランティアとの連携・活動支援	図書館ボランティアとの情報交換に努めるとともに、ボランティア保険への加入など活動を支援します。
⑧	ブックトークの実施	図書館司書がテーマに沿った複数の本を小中学生に紹介し、読書の楽しさを伝えるとともに本との出会いの場をつくります。
⑨	電子資料の活用検討	電子書籍導入の可能性をはじめとする、電子資料の活用方法について検討を進めます。
⑩	職員研修の実施	図書館独自の研修や、北海道立図書館が主催する研修会への参加を通じて職員の知識や技能向上に努めます。

基本方針Ⅱ－５ 啓発・広報活動の推進

①	ホームページやツイッターによる情報発信	再掲（Ⅰ－１－④）
②	図書館だより「ほんとも」「ツンドク」の発行	図書館だよりの発行により、おすすめ本や図書館行事を紹介し、図書館や読書に関する情報を発信します。
③	各種メディアを活用した広報活動	図書館行事や読書に関する情報を発信するため、市広報や地元紙などの各種メディアを活用して広報活動を行います。

基本方針Ⅱ－６ 他の図書館との連携

①	他の図書館との連携	北海道立図書館や各公立図書館、名寄市立大学図書館との相互貸借により、多様な図書資料を提供します。
---	-----------	--

基本方針Ⅲ

保育所・幼稚園・認定こども園などの幼児施設における読書活動の推進

乳幼児期は、絵本の読み聞かせなどを通じて新たな世界に関心を広げる時期であり、さまざまな本に触れる機会を増やすことが望めます。市教委では、市立図書館を通じた団体貸出などにより幼児施設における読書環境整備を支援するとともに、保護者に対する情報発信や啓発に努めます。

施策の方向

- 1 図書資料の充実
- 2 読み聞かせの推進
- 3 保護者への啓発

基本方針Ⅲ－1 図書資料の充実

①	図書資料の充実	各施設においては子どもたちの多様な読書ニーズに応えられるよう魅力ある図書資料の収集に努めるとともに、市立図書館の各種サービスにより読書環境整備を支援します。
②	各施設への配本・団体貸出	各施設への配本および団体貸出を推進し、各施設における資料収集を補完するとともに、身近に本のある環境づくりを支援します。 再掲（Ⅰ－3－②、Ⅰ－3－③）
③	自動車文庫「やまゆり号」の巡回	自動車文庫「やまゆり号」の利用を促進し、多様な図書資料をお届けするとともに、本を選ぶ楽しみを提供します。 再掲（Ⅰ－2－②）

基本方針Ⅲ－2 読み聞かせの推進

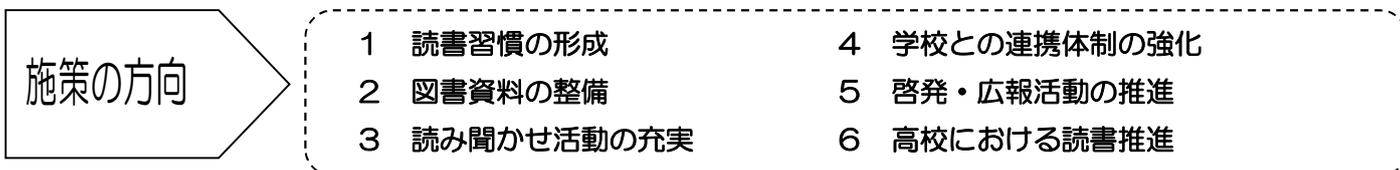
①	読み聞かせ連絡会議の開催による活動推進	読み聞かせ団体やボランティアの情報交換を通じて、読み聞かせの技法習得や技能向上、活動の普及を図ります。 再掲（Ⅰ－1－⑤）
---	---------------------	--

基本方針Ⅲ－3 保護者への啓発

①	ホームページやツイッターによる情報発信	保護者に読書情報を届けるため、ホームページやツイッターで図書館情報を発信します。 再掲（Ⅰ－1－④）
②	おすすめ本リストの提供	おすすめ本リストの提供により、保護者に対して図書情報をお届けします。 再掲（Ⅰ－1－②）

基本方針Ⅳ 学校における読書活動の推進

学校においては、学校図書館を活用した多様な読書活動により、多くの語彙や表現、新たな考え方に出会う機会の充実が望めます。市教委では、子どもたちの主体的な学びを支えるために、読書習慣の形成や図書資料の整備を推進するとともに、読み聞かせ活動の充実、学校との連携体制の強化を図り、小中高生に向けた広報活動を行いながら読書推進に努めます。



基本方針Ⅳ－1 読書習慣の形成		
①	朝読書の実施などによる読書習慣づくり	朝読書や読書ランキング、児童による読み聞かせなどの多様な読書活動を各校で推進します。
②	おすすめ本リストの提供・各校への団体貸出	おすすめ本リストの提供や団体貸出を通じて、各学校の朝読書や学習活動を支援します。(再掲Ⅰ－1－②、Ⅰ－1－③)

基本方針Ⅳ－2 図書資料の整備		
①	図書資料の整備	国が定める学校図書の標準冊数を目標として、計画的な図書資料の整備に努めます。
②	北海道立図書館市町村活動支援事業の活用	学校図書の大量借り受けや学校図書館の運営相談など、市町村活動支援事業を活用し、図書資料の整備を支援します。

基本方針Ⅳ－3 読み聞かせ活動の充実		
①	読み聞かせ連絡会議の開催による活動推進	読み聞かせ団体やボランティアの情報交換を通じて、読み聞かせの技法習得や技能向上、活動の普及を図ります。再掲(Ⅰ－1－⑤)

基本方針Ⅳ－4 学校との連携体制の強化		
①	市立図書館と学校図書館の連携強化	各種事業や読書情報について理解を深めるため学校図書館担当委会議を開催し、市立図書館と学校図書館の連携を強化します。
②	司書担当教諭と学校司書の連携	学校全体で読書活動の推進に取組んでいくため、司書担当教諭と他教職員、学校司書との連携・協力体制を充実していきます。

基本方針Ⅳ－5 啓発・広報活動の推進		
①	ホームページやツイッターによる情報発信	再掲(Ⅰ－1－④)
②	図書館だより「ほんとも」「ツンドク」の発行	再掲(Ⅱ－5－②)

基本方針Ⅳ－6 高校における読書推進		
①	高校における読書推進と学校図書館の活用促進	図書館だよりなどの読書情報を発信するとともに、読書や学校図書館の利用を促します。

資 料 編

「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（調査票 A＝幼児施設）

問1 回収率

配布枚数	回収枚数	回収率
789	396	50.2%

問2 年齢構成

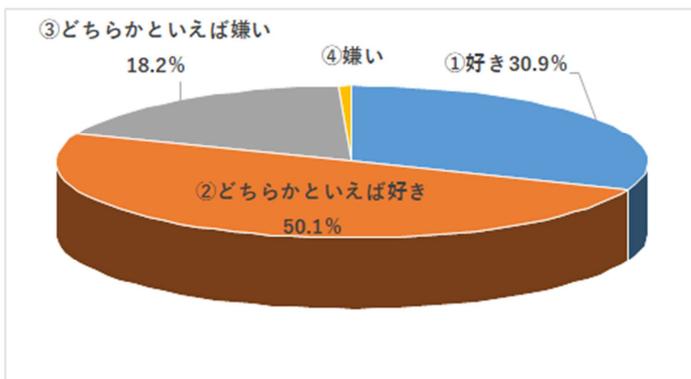
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
人数	9	34	49	86	88	93	37	396
比率	2.3%	8.6%	12.4%	21.7%	22.2%	23.5%	9.3%	100.0%

問3 男女比

	男	女	合計
人数	194	202	396
比率	49.0%	51.0%	100.0%

問4 あなた（保護者の方）は、本を読むのが好きですか。

	①好き	②どちらかといえは好き	③どちらかといえは嫌い	④嫌い	合計
人数	122	198	72	3	396
比率	30.9%	50.1%	18.2%	0.8%	100.0%

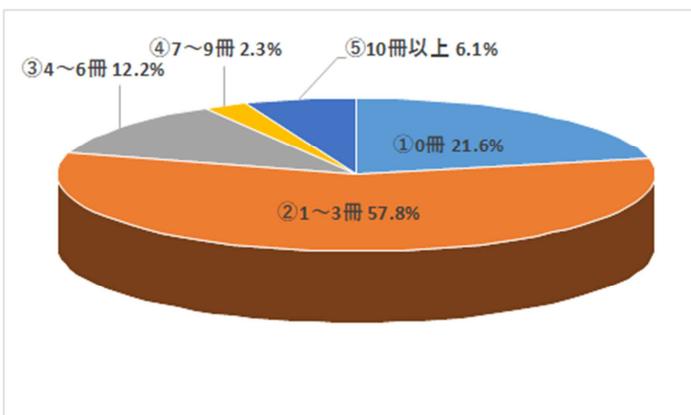


・本を「好き」または「どちらかといえは好き」と回答した保護者は、全体の81.0%で、5年前に行った第3次計画策定時の調査結果（以下「前回調査」と表記）の78.3%から微増しました。

問5 あなた（保護者の方）は、1カ月にどのくらい本を読みますか。

（学習まんがを含む。料理本や百科事典等は一部分を読んで調べたものも1冊とする）

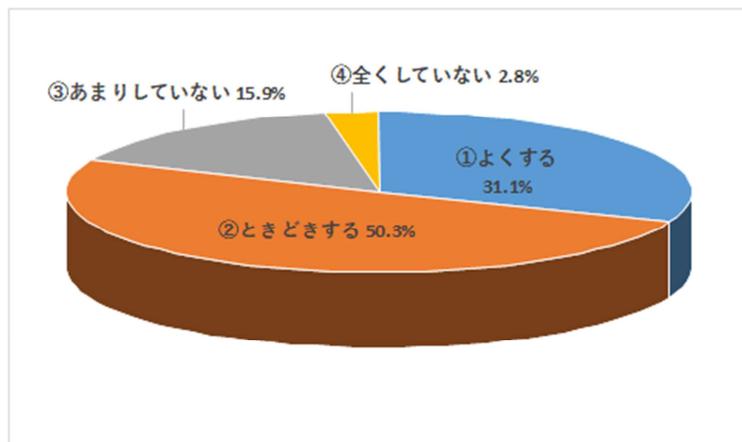
	①0冊	②1～3冊	③4～6冊	④7～9冊	⑤10冊以上	合計	左のうち電子書籍	
							読書人数	平均冊数
人数	85	227	48	9	24	393	16	5.9
比率	21.6%	57.8%	12.2%	2.3%	6.1%	100.0%	4.1%	-



・保護者の不読率（1か月に1冊も本を読まなかった割合）は21.6%となりました。
 ・前回調査では「まんが、雑誌を除く」読書冊数を質問し、不読率は39.2%でした。設問の前提条件が異なるため単純比較はできませんが、不読率は減少しました。
 ・電子書籍に関する質問を新設し、電子書籍の利用率は4.1%となりました。

問6 あなた（保護者の方）は、家でお子さんに読み聞かせをしていますか。

	①よくする	②ときどきする	③あまりしていない	④全くしていない	合計
人数	123	199	63	11	396
比率	31.1%	50.3%	15.9%	2.8%	100.0%



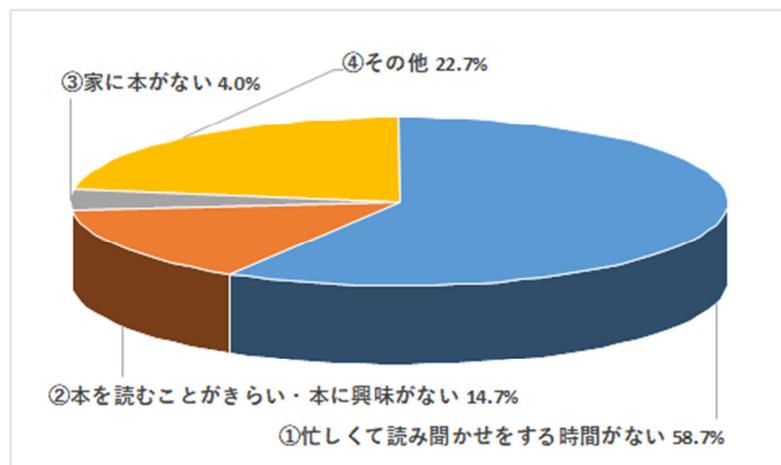
・81.4%の保護者が読み聞かせを「よくする」または「ときどきする」と回答した一方で、2.8%の保護者が「全くしていない」と回答しました。

・前回調査では「よくする」または「ときどきする」が83.3%と、「全くしていない」が2.7%であり、おおむね同じ傾向を示しています。

問7 あなた（保護者の方）が家で読み聞かせをしていない理由は何ですか。

（問6で③または④と回答した方のみ）

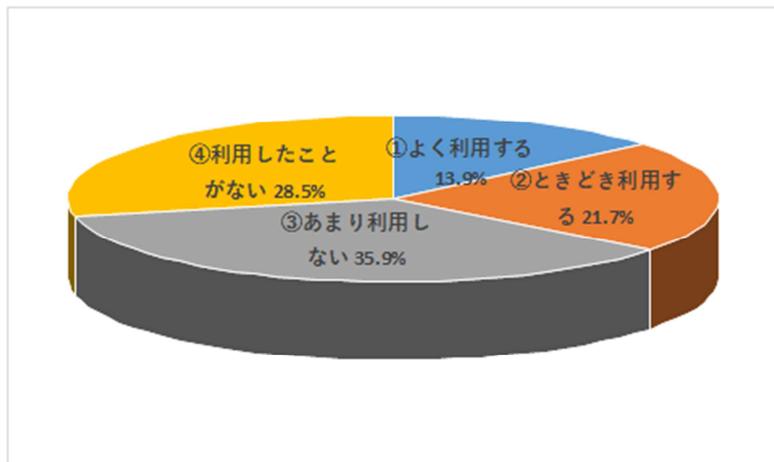
	①忙しくて読み聞かせをする時間がない	②本を読むことがきらい・本に興味がない	③家に本がない	④その他	合計
人数	44	11	3	17	75
比率	58.7%	14.7%	4.0%	22.7%	100.0%



・家で読み聞かせを「あまりしていない」「全くしていない」と回答した人が、読み聞かせをしていない理由として、「忙しくて読み聞かせをする時間がない」は58.7%となりました。

問8 あなた（保護者の方）は、市立図書館（本館・分室）をどのくらい利用していますか。

	①よく利用する	②ときどき利用する	③あまり利用しない	④利用したことがない	合計
人数	55	86	142	113	396
比率	13.9%	21.7%	35.9%	28.5%	100.0%

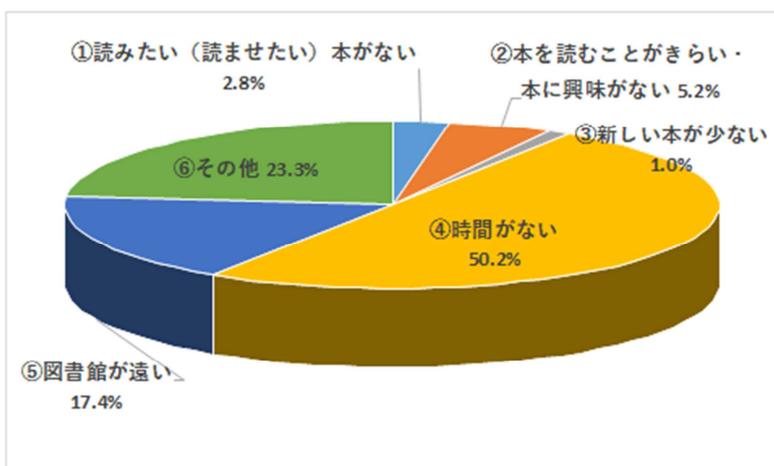


・図書館を「よく利用する」または「ときどき利用する」と回答した保護者の割合は35.6%で、前回調査の44.0%と比較して8.4%減少しています。一方、「利用したことがない」と回答した保護者は28.5%で、前回調査の19.4%と比較して9.1%増加しています。

問9 あなた（保護者の方）が市立図書館を利用しない理由は何ですか。

（問8で③または④と回答した方のみ。複数回答あり）

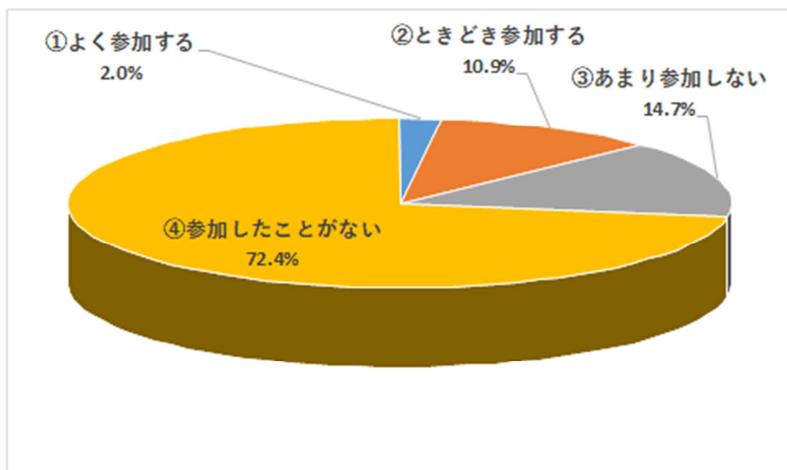
	①読みたい（読ませたい）本がない	②本を読むことがきらい・本に興味がない	③新しい本が少ない	④時間がない	⑤図書館が遠い	⑥その他	合計
人数	8	15	3	144	50	67	287
比率	2.8%	5.2%	1.0%	50.2%	17.4%	23.3%	100.0%



・図書館を「あまり利用しない」または「利用したことがない」と答えた人のうち、「時間がない」を理由に上げた保護者は50.2%と半数を超えました。次いで「図書館が遠い」を上げた人も17.4%となりました。これらの結果は前回調査とほぼ同じ傾向を示しています。

問10 あなた（保護者の方）は、お子さんと一緒に図書館行事に参加したことがありますか。

	①よく参加する	②ときどき参加する	③あまり参加しない	④参加したことがない	合計
人数	8	43	58	286	395
比率	2.0%	10.9%	14.7%	72.4%	100.0%

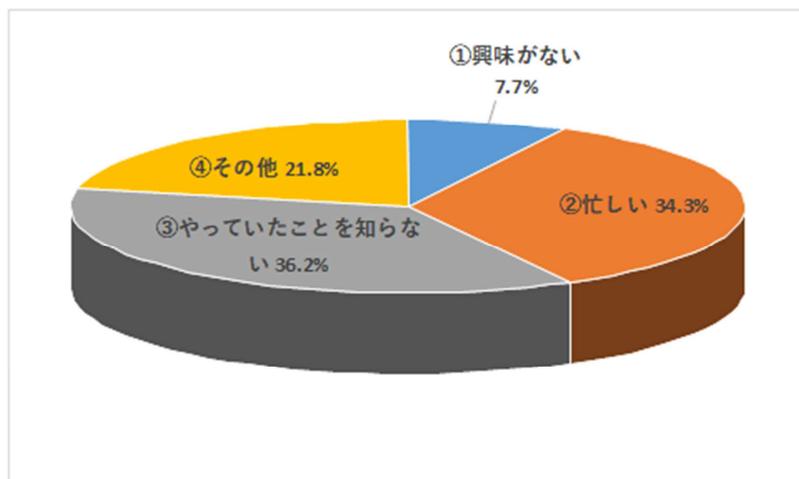


・保護者が子どもと一緒に図書館行事に「よく参加する」または「ときどき参加する」と回答した割合は 12.9%で、前回調査の 18.9%から 6%減少しました。「参加したことがない」と回答したのは 72.4%で、前回調査の 61.2%から 11.2%増加しました。

問11 あなた（保護者の方）が図書館行事に参加しない理由は何ですか。

（問10で③または④と回答した方のみ。複数回答あり）

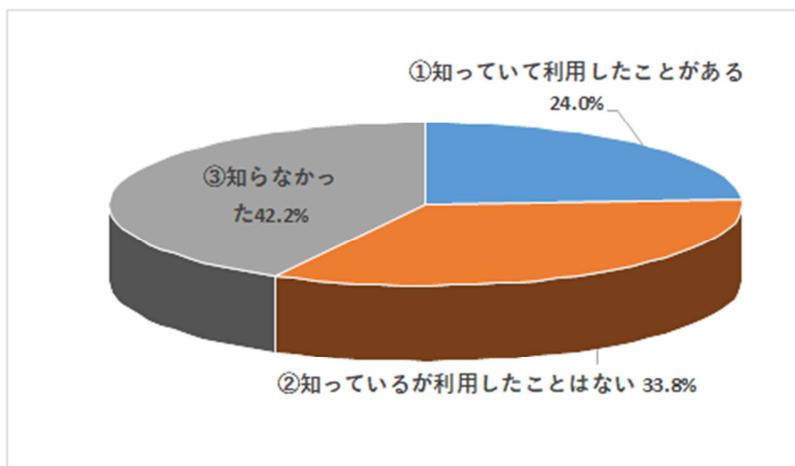
	①興味がない	②忙しい	③やっていたことを知らない	④その他	合計
人数	28	124	131	79	362
比率	7.7%	34.3%	36.2%	21.8%	100.0%



・図書館行事に「あまり参加しない」「参加したことがない」と回答した方の「参加しない理由」は、「やっていたことを知らない」が 36.2%を、「忙しい」が 34.3%を占めました。これらの点は前回調査とほぼ同じ傾向を示しています。

問12 あなた（保護者の方）は、市立図書館で行っている読み聞かせ行事や、乳幼児がはじめて本と出会うための、おすすめ絵本貸出セット「ペンギンセット」のことをご存じですか。

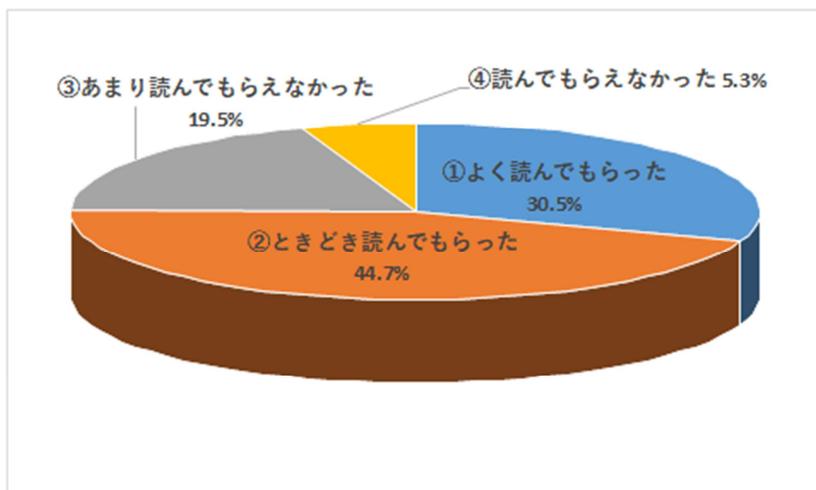
	①知っているが利用したことがある	②知っているが利用したことはない	③知らなかった	合計
人数	95	134	167	396
比率	24.0%	33.8%	42.2%	100.0%



・今回の調査で新たに設けた設問で、図書館行事や「ペンギンセット」に関する利用度、認知度を質問しました。認知度については57.8%に、利用度は24.0%になりました。

問13 あなた（保護者の方）は、子どものころ家族や身近な方から本を読んでもらいましたか。

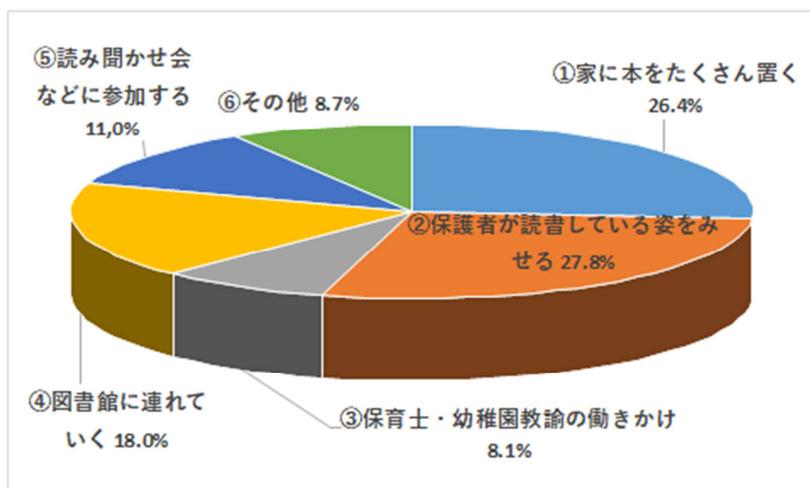
	①よく読んでもらった	②ときどき読んでもらった	③あまり読んでもらえなかった	④読んでもらえなかった	合計
人数	120	176	77	21	394
比率	30.5%	44.7%	19.5%	5.3%	100.0%



・保護者が子どものころに家族や身近な方から本を「よく読んでもらった」または「ときどき読んでもらった」と回答した割合は75.2%で、前回調査の70.0%から5.2%増加しました。

問14 あなた（保護者の方）は、子どもの読書活動を進めるために最も必要なことは何だと思いますか。
 （複数回答あり）

	①家に本をたくさん置く	②保護者が読書している姿をみせる	③保育士・幼稚園教諭の働きかけ	④図書館に連れていく	⑤読み聞かせ会などに参加する	⑥その他	合計
人数	160	169	49	109	67	53	607
比率	26.4%	27.8%	8.1%	18.0%	11.0%	8.7%	100.0%



・保護者が子どもの読書活動を進めるために最も必要と思うことは、「保護者が読書している姿をみせる」ことが27.8%と最も多く、次いで「家に本をたくさん置く」が26.4%を占めました。

「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（調査票B＝小学1～3年生）

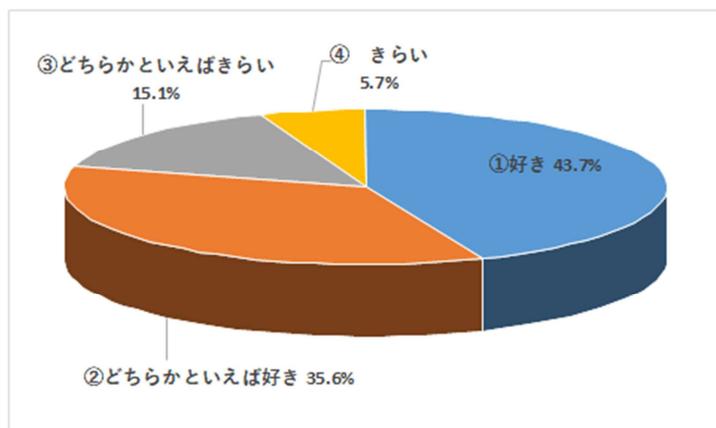
問1 回収率	配布枚数	回収枚数	回収率
	603	409	67.8%

問2 学年		小1	小2	小3	合計
	人数	150	132	127	409
	比率	36.7%	32.3%	31.1%	100.0%

問3 男女比		男	女	合計
	人数	221	188	409
	比率	54.0%	46.0%	100.0%

問4 あなたは本を読むことが好きですか。

	①好き	②どちらかといえば好き	③どちらかといえばきらい	④きらい	合計
人数	177	144	61	23	405
比率	43.7%	35.6%	15.1%	5.7%	100.0%

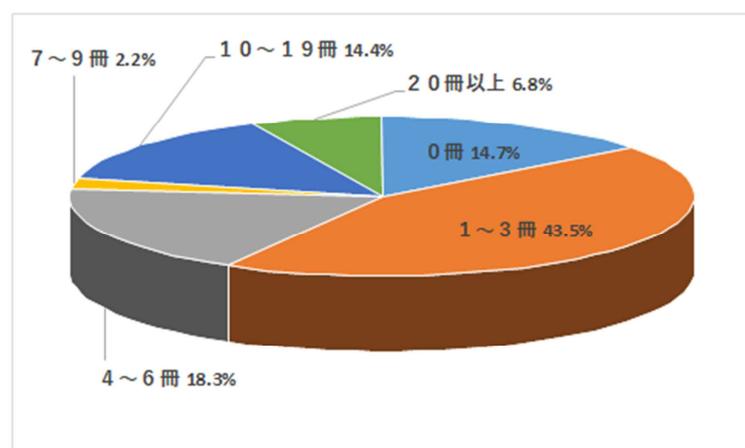


・本を「好き」または「どちらかといえば好き」であるとの回答が79.3%を占め、前回調査の82.5%から3.2%の減となりました。一方で「どちらかといえばきらい」または「きらい」との回答は20.8%で、前回調査の17.5%から3.3%の増となりました。

問5 あなたは1カ月に、家で本を何冊くらい読みますか。（学習まんがを含む。料理本や百科事典は一部分を読んで調べたものも1冊とする）

回答数	409
合計冊数	2478
平均冊数	6.1

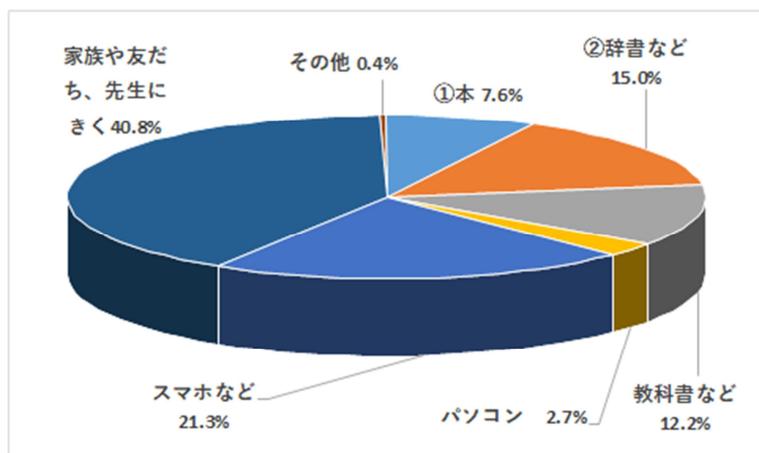
	0冊	1～3冊	4～6冊	7～9冊	10～19冊	20冊以上	合計	左のうち電子書籍	
								読書人数	平均冊数
人数	60	178	75	9	59	28	409	13	5.2
比率	14.7%	43.5%	18.3%	2.2%	14.4%	6.8%	100.0%	3.2%	-



・平均読書冊数は6.1冊となりました。前回調査では「まんが、雑誌を除く」読書冊数を質問し平均冊数は4.4冊でした。平均読書冊数は増加しましたが、設問の前提条件が前回調査と異なるため単純比較はできません。
・電子書籍に関する質問を新設し、電子書籍の利用率は3.2%となりました。

問6 あなたはわからないことを調べる時、何で調べますか。(複数回答あり)

	①本	②辞書や図鑑、百科事典など	③教科書など	④パソコン	⑤スマホやタブレットなど	⑥新聞	⑦家族や友だち、先生などにきく	⑧その他	合計
人数	60	118	96	21	168	0	321	3	787
比率	7.6%	15.0%	12.2%	2.7%	21.3%	0.0%	40.8%	0.4%	100.0%

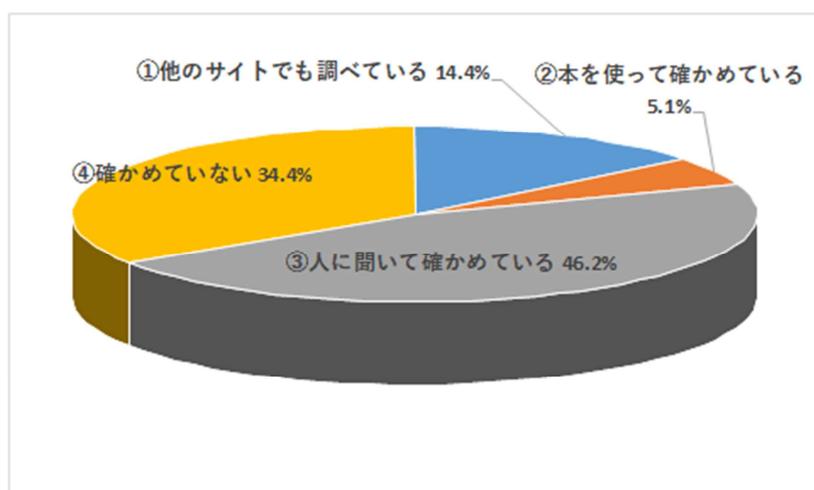


・①から③の「紙の資料」で調べるとの回答は 34.8%で、前回調査の 41.9%より 7.1%減、「パソコン」は 2.7%で、前回調査の 3.6%より 0.9%減、「スマホやタブレットなど」が 21.3%で、前回調査の 9.8%より 11.5%増、「家族や友だち、先生などにきく」は前回調査より 2.8%減となりました。(前回調査は分母を回答枚数としていましたが、回答総数を分母として再比較しました。)

問7 あなたはパソコンやスマホで調べた内容が正しいかどうか確かめていますか。

(問6で③または④と答えた人のみ。複数回答あり)

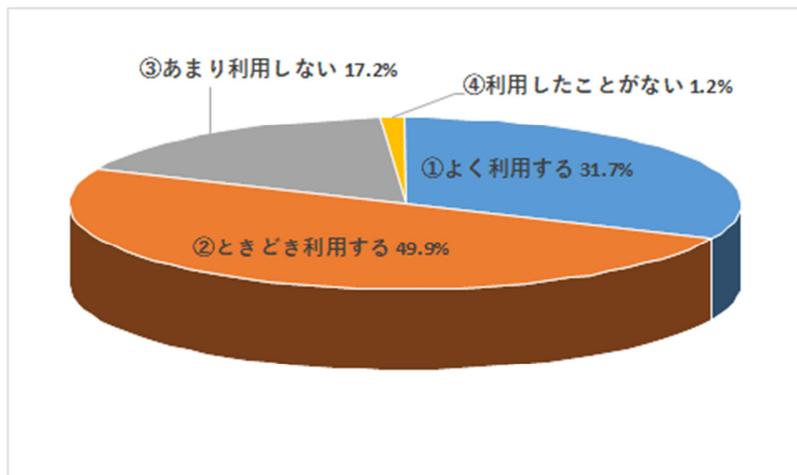
	①他のサイトでも調べて確かめている	②本を使って確かめている	③人に聞いて確かめている	④確かめていない	合計
人数	28	10	90	67	195
比率	14.4%	5.1%	46.2%	34.4%	100.0%



・「人に聞いて確かめている」が 46.2%を占めて、前回調査の 43.8%から微増しました。
 ・「本を使って確かめている」は前回調査より 1.3%増、「確かめていない」も前回調査より 3.1%増となりました。
 ・「他のサイトでも調べて確かめている」は前回調査よりも 6.9%減少しました。

問8 あなたは学校の図書室をどのくらい利用していますか。

	①よく利用する	②ときどき利用する	③あまり利用しない	④利用したことがない	合計
人数	129	203	70	5	407
比率	31.7%	49.9%	17.2%	1.2%	100.0%



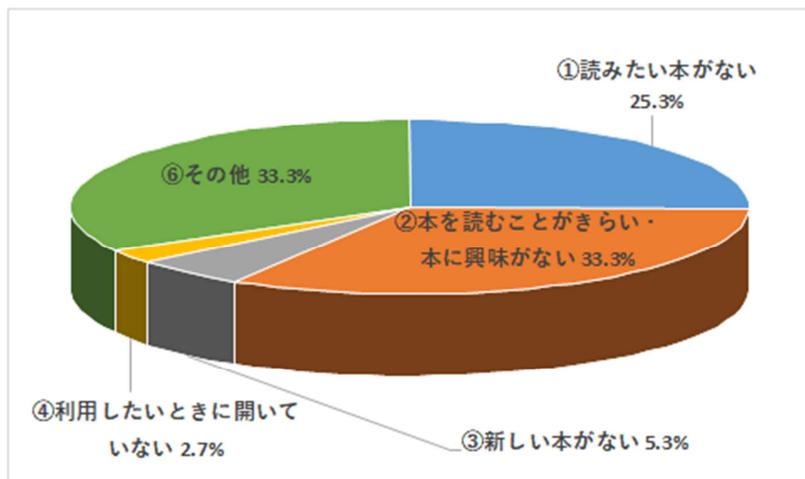
・「よく利用する」または「ときどき利用する」との回答が 81.6%を占め、前回調査の 67.8%から 13.8%増となりました。

・「あまり利用しない」は前回調査から 12.8%減、「利用したことがない」は前回調査から 0.9%減となりました。

問9 あなたが学校の図書室を利用しない理由は何ですか。

(問8で③または④と回答した人のみ。)

	①読みたい本がない	②本を読むことがきらい・本に興味がない	③新しい本がない	④利用したいときに開いていない	⑤電子書籍で読むから	⑥その他	合計
人数	19	25	4	2	0	25	75
比率	25.3%	33.3%	5.3%	2.7%	0.0%	33.3%	100.0%

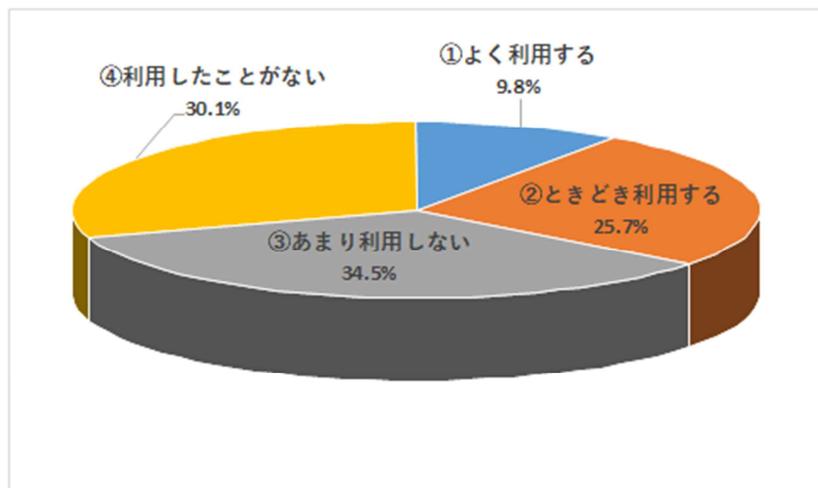


・「読みたい本がない」は 25.3%で前回調査から 2.5%増となりました。

・前回調査は「本を読むことがきらい」が 17.8%を占めましたが、今回調査では選択肢の表現を「本を読むことがきらい・本に興味がない」に変えて 33.3%となりました。

問 10 あなたは市立図書館（本館・分室）をどのくらい利用していますか。

	①よく利用する	②ときどき利用する	③あまり利用しない	④利用したことがない	合計
人数	40	105	141	123	409
比率	9.8%	25.7%	34.5%	30.1%	100.0%

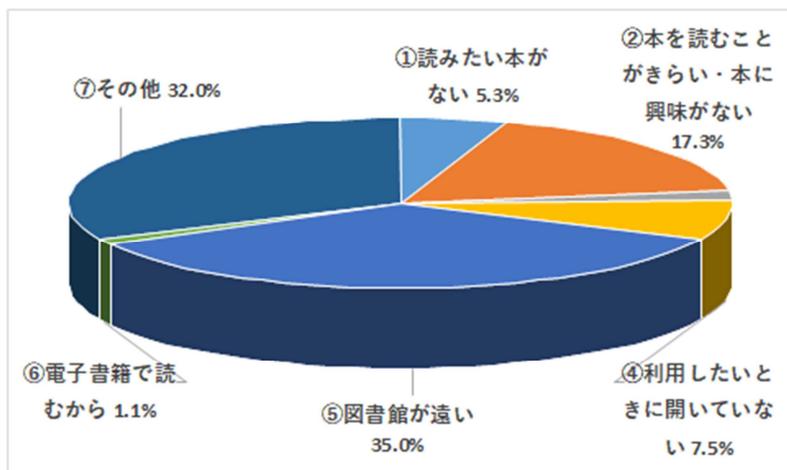


・「よく利用する」または「ときどき利用する」との回答が 35.5%で、前回調査の 44.5%から 9%減少しました。
 ・「利用したことがない」は 30.1%で前回調査の 17.9%から 12.2%増えました。

問 11 あなたが市立図書館を利用しない理由は何ですか。

(問 10 で③または④と回答した人のみ)

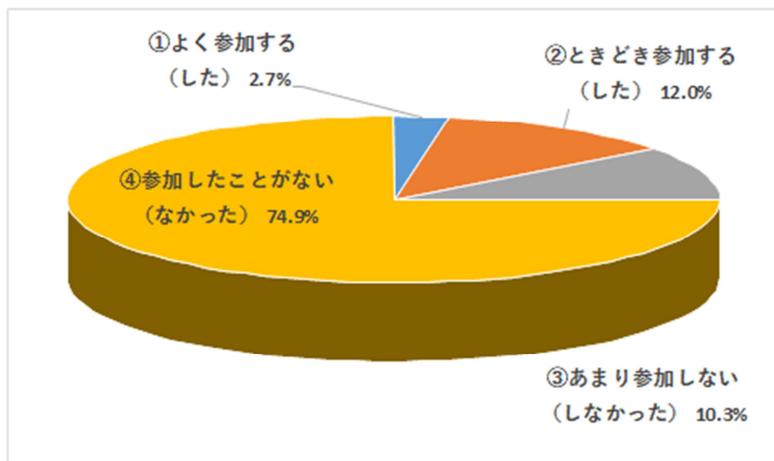
	①読みたい本がない	②本を読むことがきらい・本に興味がない	③新しい本がない	④利用したいときに開いていない	⑤図書館が遠い	⑥電子書籍で読むから	⑦その他	合計
人数	14	46	5	20	93	3	85	266
比率	5.3%	17.3%	1.9%	7.5%	35.0%	1.1%	32.0%	100.0%



・「図書館が遠い」が最も多く 35.0%でしたが、前回調査の 48.2%よりも 13.2%減りました。
 ・前回調査は「本を読むことがきらい」が 7.1%を占めましたが、今回調査では選択肢の表現を「本を読むことがきらい・本に興味がない」に変えて 17.3%となりました。
 ・電子書籍に関する選択肢を新設し、1.1%の回答がありました。

問 1 2 あなたは図書館行事に参加したことがありますか。

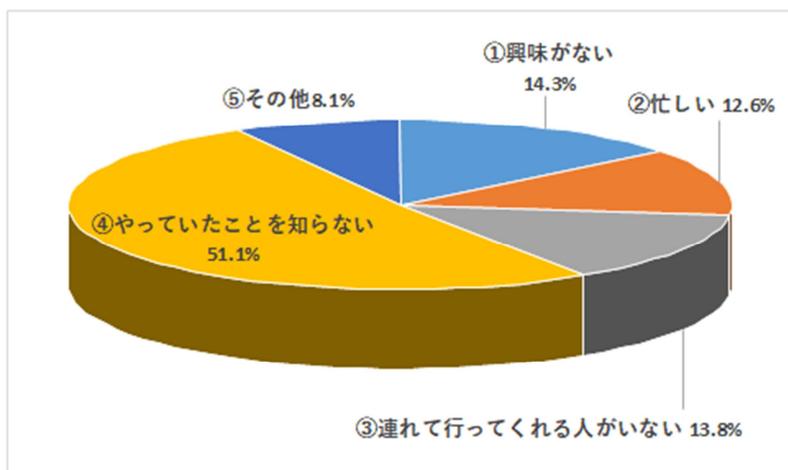
	①よく参加する (した)	②ときどき参加する (した)	③あまり参加しない (しなかった)	④参加したことがない (なかった)	合計
人数	11	49	42	305	407
比率	2.7%	12.0%	10.3%	74.9%	100.0%



・「参加したことがない」と回答した人が74.9%を占めました。
 ・各選択肢の回答比率は、前回調査から目立った変化を示していません。

問 1 3 あなたが図書館行事に参加しない理由は何ですか。
 (問 1 2 で③または④と答えた人のみ。複数回答あり)

	①興味がない	②忙しい	③連れて行ってくれる人がいない	④やっていたことを知らない	⑤その他	合計
人数	51	45	49	182	29	356
比率	14.3%	12.6%	13.8%	51.1%	8.1%	100.0%



・「やっていたことを知らない」が51.1%を占めました。

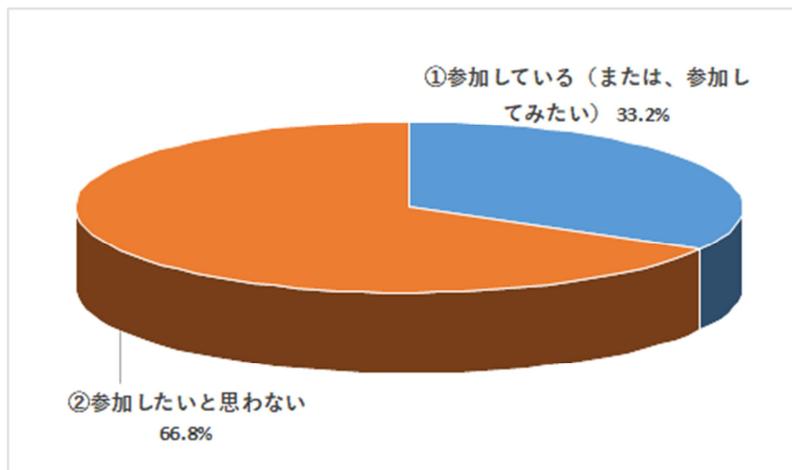
問14 昨日のことを思い出して、次のことをするのにどのくらい時間を使いましたか。

	①0分	②15分以内	③30分以内	④1時間以内	⑤2時間以内	⑥3時間以内	⑦それ以上	計
家で勉強をした	5.1%	23.0%	42.8%	24.2%	4.4%	0.5%	0.0%	100.0%
塾やおけいこ事に行った	68.9%	0.5%	7.5%	13.5%	6.8%	2.8%	0.0%	100.0%
本・雑誌・新聞を読んだ	38.1%	34.3%	18.9%	6.2%	2.2%	0.2%	0.0%	100.0%
テレビ・DVDを見た	5.2%	4.7%	14.0%	31.8%	30.3%	8.9%	5.2%	100.0%
お手伝いをした	33.8%	51.7%	11.5%	2.0%	0.5%	0.5%	0.0%	100.0%
外で遊んだりスポーツをした	27.2%	10.6%	17.3%	18.1%	16.8%	7.4%	2.5%	100.0%
音楽を聴いた	60.3%	21.1%	9.4%	6.2%	2.0%	0.2%	0.7%	100.0%
スマホやPC、ゲームをした	20.8%	6.4%	14.9%	30.3%	19.3%	5.1%	3.2%	100.0%

- ・ほとんどが「家で勉強した」と回答し、15分から1時間が多く、前回調査と同様の傾向を示しています。
- ・「本などを読んだ」と回答した数は61.9%で、前回調査の58.8%から微増しました。
- ・1時間を超えて「テレビなどを見た」回答した数は44.4%で、前回調査の38.9%よりも増えました。
- ・「外で遊んだりスポーツをした」に「0分」と回答した数は27.2%で、前回調査の20.7%と比較して6.5%増加しました。屋内で過ごす傾向が高く示されました。
- ・「スマホやPC、ゲームをした」と回答したのは79.2%で、前回調査の59.0%と比較して20.2%増加しました。30分を超えて（④から⑦が該当）時間を使ったと回答したのは57.9%で、前回調査の28.9%と比較して29.0%増加しており、より長い時間利用している状況が示されました。

問15 保護者の方にお聞きします。お子さんの通っている学校の、本の読み聞かせに参加されていますか。または、参加してみたいと思いますか。

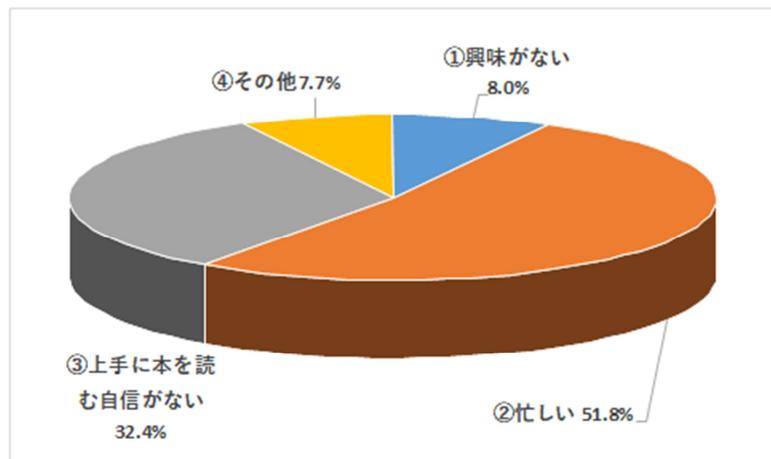
	①参加している (または、参加してみたい)	②参加したいと思わない	合計
人数	130	262	392
比率	33.2%	66.8%	100.0%



・読み聞かせに「参加している(または、参加してみたい)」が33.2%に対して、「参加したいと思わない」が66.8%となりました。

問 1 6 読み聞かせに参加したいと思わない理由は何ですか。(問 1 5 で②と答えた人のみ。複数回答あり)

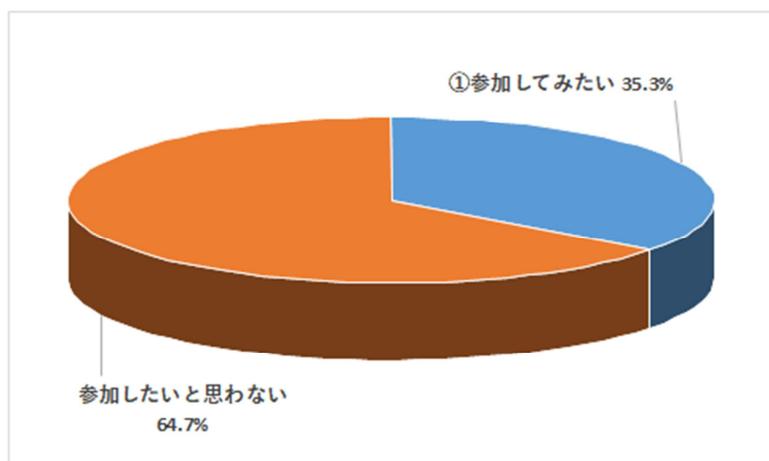
	①興味がない	②忙しい	③上手に本を読む自信がない	④その他	合計
人数	24	155	97	23	299
比率	8.0%	51.8%	32.4%	7.7%	100.0%



・読み聞かせに参加したいと思わない保護者の51.8%は、「忙しい」を理由として回答しました。次いで「上手に本を読む自信がない」が32.4%でした。

問 1 7 保護者の方は、本の読み聞かせ講習会があれば参加してみたいと思いますか。

	①参加してみたい	②参加したいと思わない	③合計
人数	140	257	397
比率	35.3%	64.7%	100.0%



・「参加してみたい」35.3%に対して、「参加したいと思わない」が64.7%となりました。

「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（調査票C=小学4～6年生・中学生）

問1 回収率

区分	配布枚数	回収枚数	回収率
小学校	587	470	80.1%
中学校	636	536	84.3%
高等学校	424	348	82.1%
合計	1647	1354	82.2%

問2 学年

	①小4	②小5	③小6	④中1	⑤中2	⑥中3	⑦高1	⑧高2	⑨高3	合計
人数	168	158	142	176	168	190	77	122	148	1349
比率	12.5%	11.7%	10.5%	13.0%	12.5%	14.1%	5.7%	9.0%	11.0%	100.0%

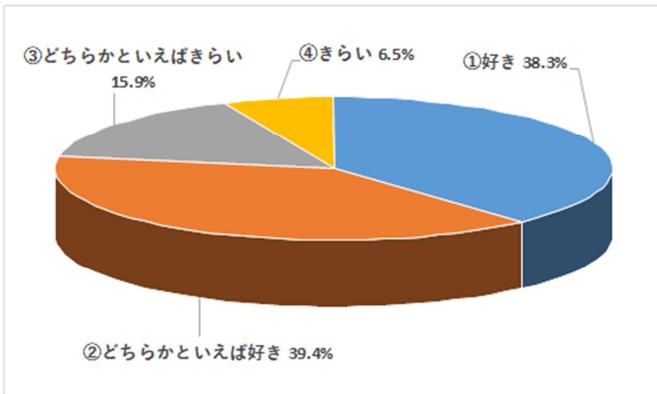
問3 男女比

	①男	②女	合計
人数	669	673	1342
比率	49.9%	50.1%	100.0%

問4 あなたは本を読むことが好きですか。

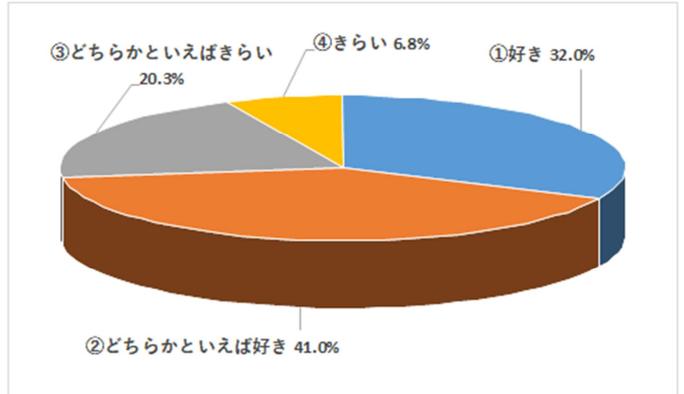
小学校4～6年生

	①好き	②どちらかといえば好き	③どちらかといえばきらい	④きらい	合計
人数	178	183	74	30	465
比率	38.3%	39.4%	15.9%	6.5%	100.0%



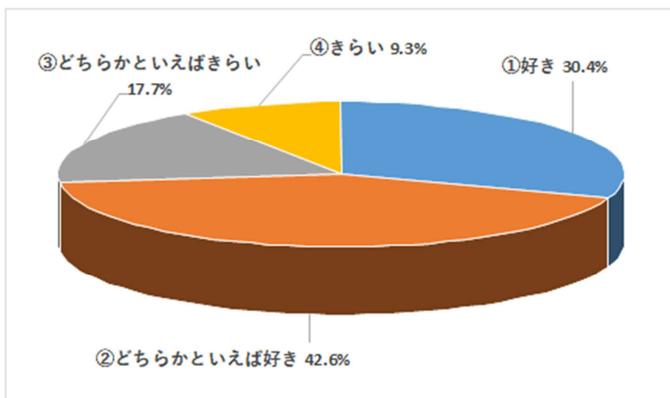
中学生

	①好き	②どちらかといえば好き	③どちらかといえばきらい	④きらい	合計
人数	170	218	108	36	532
比率	32.0%	41.0%	20.3%	6.8%	100.0%



高校生

	①好き	②どちらかといえば好き	③どちらかといえばきらい	④きらい	合計
人数	105	147	61	32	345
比率	30.4%	42.6%	17.7%	9.3%	100.0%



◎ 本を「好き」または「どちらかといえば好き」と回答した割合は、前回調査と比較して減少しました。

・小学校4～6年生では77.7%で、前回調査の84.0%から6.3%減少しました。

・中学生では73.0%で、前回調査の75.1%から2.1%減少しました。

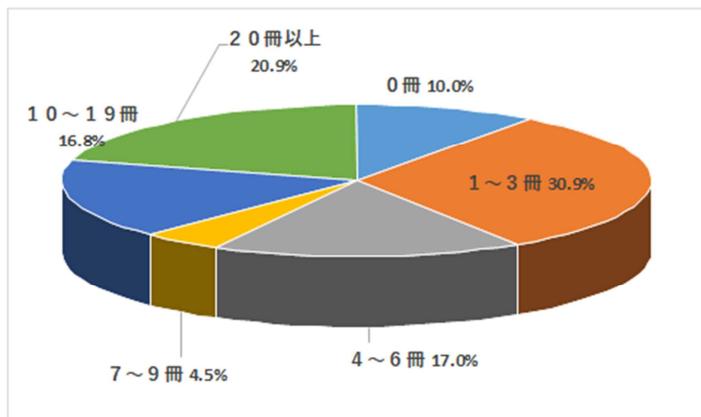
・高校生では73.0%で、前回調査の75.5%から2.5%減少しました。

問5 あなたは1カ月に本を何冊くらい読みますか。(学習まんがを含む。料理の本や百科事典など一部分を読んで調べたものも1冊とする)

小学校4～6年生

回答数	467
合計冊数	6593
平均冊数	14.1

	0冊	1～3冊	4～6冊	7～9冊	10～19冊	20冊以上	合計	左のうち電子書籍	
								読書人数	平均冊数
人数	47	145	80	21	79	98	470	86	9.8
比率	10.0%	30.9%	17.0%	4.5%	16.8%	20.9%	100.0%	18.3%	



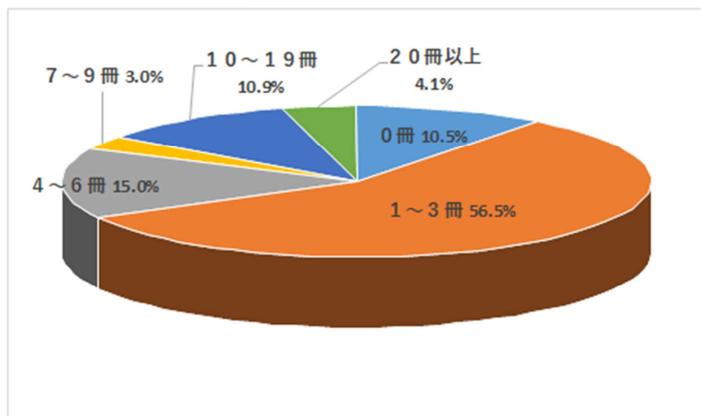
・平均読書冊数は14.1冊となりました。前回調査では「まんが、雑誌を除く」読書冊数を質問し平均冊数は5.9冊でした。平均読書冊数は増加しましたが、設問の前提条件が前回調査と異なるため単純比較はできません。

・電子書籍に関する質問を新設し、電子書籍の利用率は18.3%となりました。

中学生

回答数	533
合計冊数	2572
平均冊数	4.8

	0冊	1～3冊	4～6冊	7～9冊	10～19冊	20冊以上	合計	左のうち電子書籍	
								読書人数	平均冊数
人数	56	301	80	16	58	22	533	118	3.9
比率	10.5%	56.5%	15.0%	3.0%	10.9%	4.1%	100.0%	22.1%	



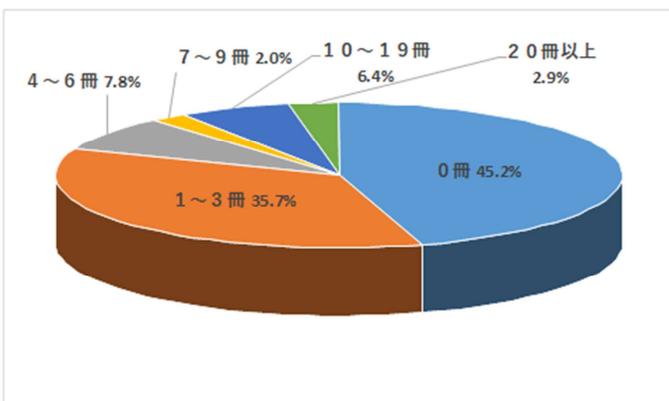
・平均読書冊数は4.8冊となりました。前回調査では「まんが、雑誌を除く」読書冊数を質問し平均冊数は3.2冊でした。平均読書冊数は増加しましたが、設問の前提条件が前回調査と異なるため単純比較はできません。

・電子書籍に関する質問を新設し、電子書籍の利用率は22.1%となりました。

高校生

回答数	345
合計冊数	1137
平均冊数	3.3

	0冊	1～3冊	4～6冊	7～9冊	10～19冊	20冊以上	合計	左のうち電子書籍	
								読書人数	平均冊数
人数	156	123	27	7	22	10	345	65	6.8
比率	45.2%	35.7%	7.8%	2.0%	6.4%	2.9%	100.0%	18.8%	



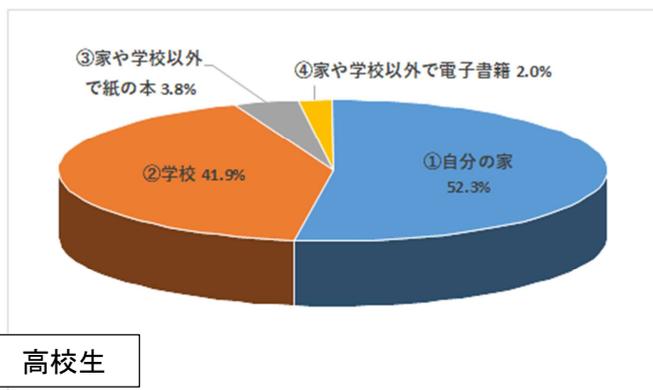
・平均読書冊数は3.3冊となりました。前回調査では「まんが、雑誌を除く」読書冊数を質問し平均冊数は1.5冊でした。平均読書冊数は増加しましたが、設問の前提条件が前回調査と異なるため単純比較はできません。

・電子書籍に関する質問を新設し、電子書籍の利用率は18.8%となりました。

問6 あなたがふだん本を読む場所を教えてください。(複数回答あり)

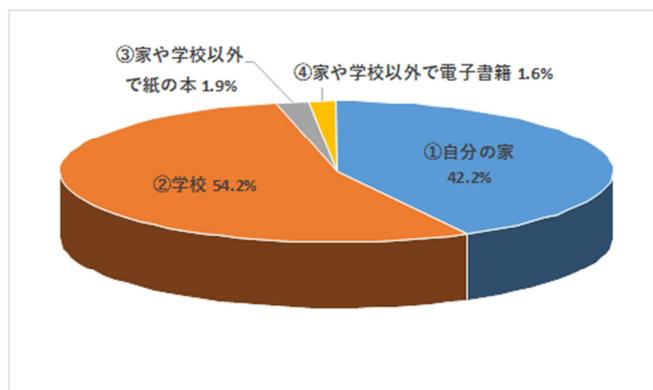
小学校4～6年生

	①自分の家	②学校	③自分の家や学校以外の場所で紙の本を読む	④自分の家や学校以外の場所で電子書籍を読む	合計
人数	332	266	24	13	635
比率	52.3%	41.9%	3.8%	2.0%	100.0%



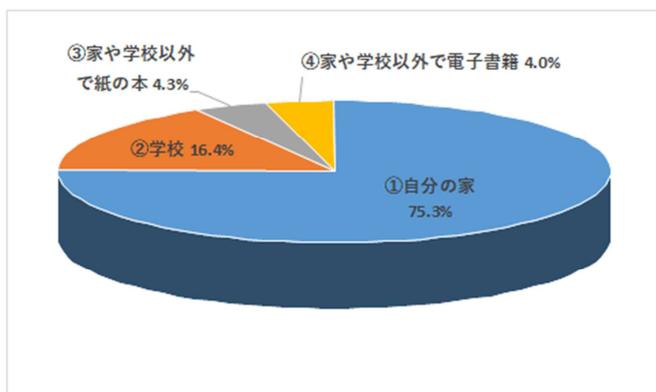
中学生

	①自分の家	②学校	③自分の家や学校以外の場所で紙の本を読む	④自分の家や学校以外の場所で電子書籍を読む	合計
人数	309	397	14	12	732
比率	42.2%	54.2%	1.9%	1.6%	100.0%



高校生

	①自分の家	②学校	③自分の家や学校以外の場所で紙の本を読む	④自分の家や学校以外の場所で電子書籍を読む	合計
人数	280	61	16	15	372
比率	75.3%	16.4%	4.3%	4.0%	100.0%

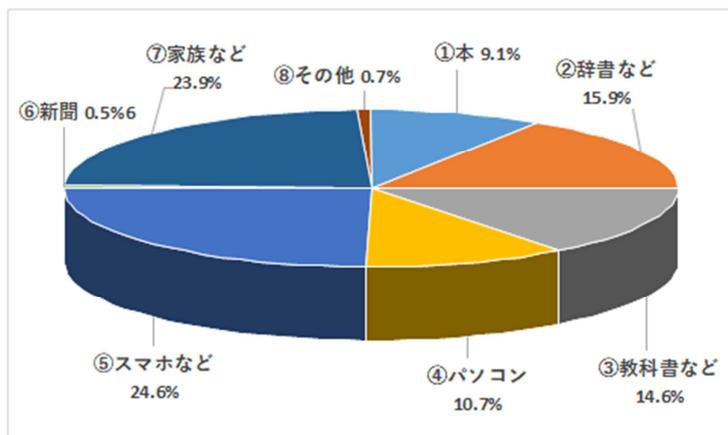


・前回調査にはなかった新設の設問です。電子書籍の普及に伴い、ふだんどこで読書するか質問しました。小学校4～6年生と高校生は「自分の家」、中学生は「学校」がもっとも多い回答となりました。

問7 あなたはわからないことを調べる時、何で調べますか。(複数回答あり)

小学校4～6年生

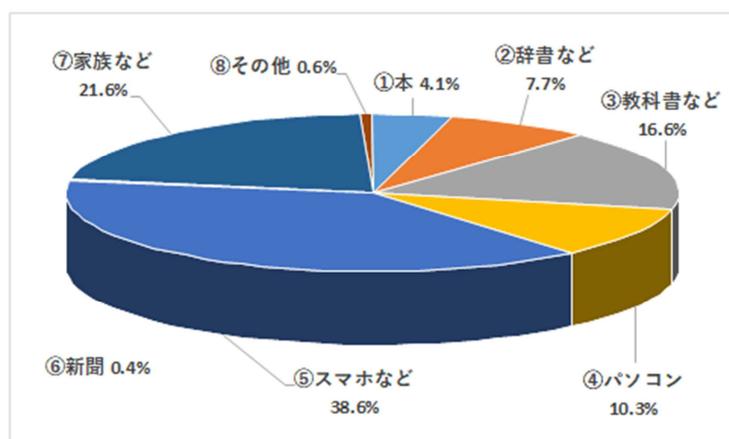
	①本	②辞書や図鑑、百科事典など	③教科書など	④パソコン	⑤スマホやタブレットなど	⑥新聞	⑦家族や友だち、先生などにきく	⑧その他	合計
人数	102	179	164	121	277	6	269	8	1126
比率	9.1%	15.9%	14.6%	10.7%	24.6%	0.5%	23.9%	0.7%	100.0%



・①から③の「紙の資料」で調べるとの回答は39.6%で、前回調査の47.3%より7.7%減、「パソコン」は10.7%で、前回調査の7.9%より2.8%増、「スマホやタブレットなど」が24.6%で、前回調査の17.7%より6.9%増、「家族や友だち、先生などにきく」は前回調査より2.1%減となりました。(前回調査は分母を回答枚数としていましたが、回答総数を分母として再比較しました。)

中学生

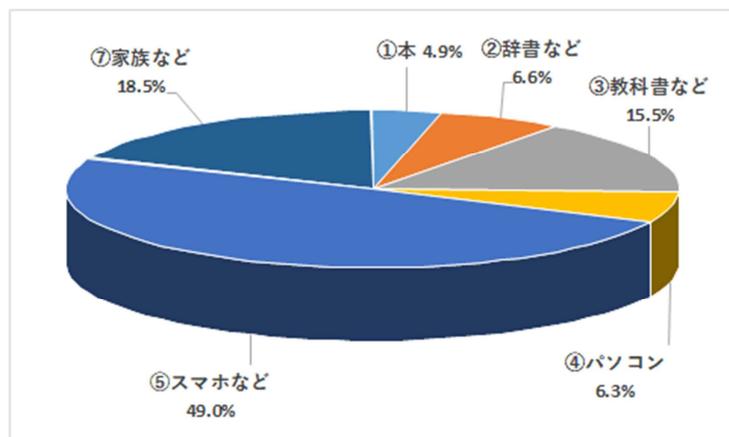
	①本	②辞書や図鑑、百科事典など	③教科書など	④パソコン	⑤スマホやタブレットなど	⑥新聞	⑦家族や友だち、先生などにきく	⑧その他	合計
人数	51	95	205	127	475	5	266	8	1232
比率	4.1%	7.7%	16.6%	10.3%	38.6%	0.4%	21.6%	0.6%	100.0%



・①から③の「紙の資料」で調べるとの回答は28.4%で、前回調査の37.6%より9.2%減、「パソコン」は10.3%で、前回調査の10.9%から微減、「スマホやタブレットなど」が38.6%で、前回調査の29.8%より8.8%増、「家族や友だち、先生などにきく」は前回調査より1.2%増となりました。(前回調査は分母を回答枚数としていましたが、回答総数を分母として再比較しました。)

高校生

	①本	②辞書や図鑑、百科事典など	③教科書など	④パソコン	⑤スマホやタブレットなど	⑥新聞	⑦家族や友だち、先生などにきく	⑧その他	合計
人数	24	44	104	42	328	2	124	1	669
比率	3.6%	6.6%	15.5%	6.3%	49.0%	0.3%	18.5%	0.1%	100.0%

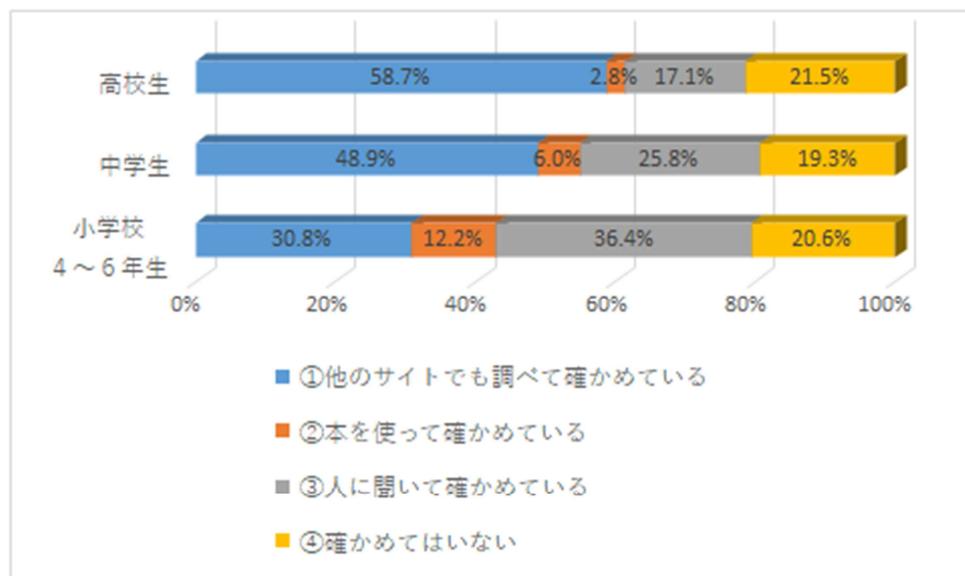


・①から③の「紙の資料」で調べるとの回答は25.7%で、前回調査の29.0%より3.3%減、「パソコン」は6.3%で、前回調査の11.4%から5.1%減、「スマホやタブレットなど」が49.0%で、前回調査の44.9%より4.1%増、「家族や友だち、先生などにきく」は、前回調査より4.6%増となりました。(前回調査は分母を回答枚数としていましたが、回答総数を分母として再比較しました。)

問8 あなたはパソコンやスマホで調べた内容が正しいかどうか確かめていますか。

(問7で④または⑤と回答した方のみ)

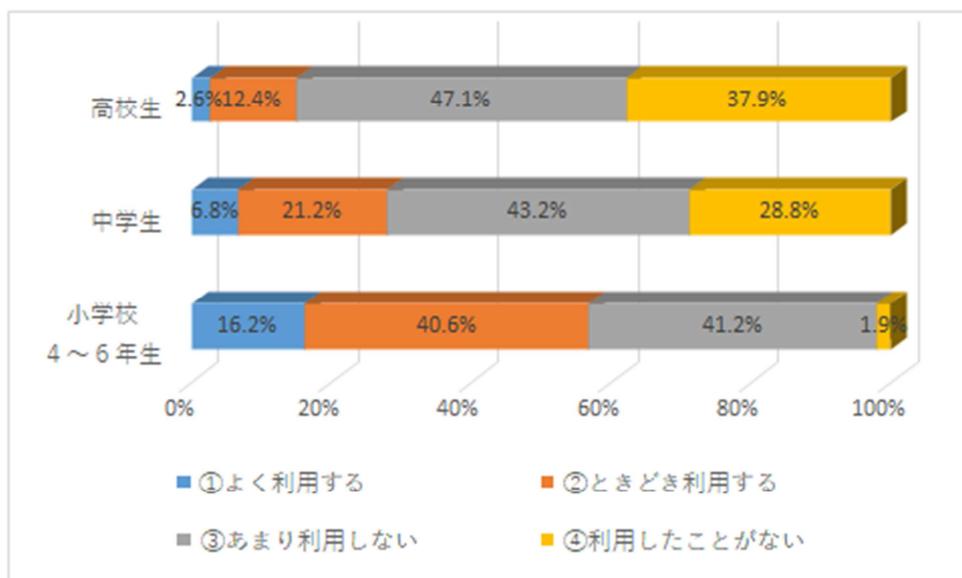
		①他のサイトでも調べて確かめている	②本を使って確かめている	③人に聞いて確かめている	④確かめてはいない	合計
小学校 4～6年生	人数	111	44	131	74	360
	比率	30.8%	12.2%	36.4%	20.6%	100.0%
中学生	人数	277	34	146	109	566
	比率	48.9%	6.0%	25.8%	19.3%	100.0%
高校生	人数	213	10	62	78	363
	比率	58.7%	2.8%	17.1%	21.5%	100.0%



・パソコンやスマホで調べた内容が正しいかどうか、何らかの方法で確かめている(①～③に該当)と回答した割合は、前回調査と比較して小学校4～6年生で11.2%増、中学生で9.3%増、高校生で1.2%増となりました。なかでも「他のサイトでも調べている」と回答した割合が小学校4～6年生と中学生で増えています。

問9 あなたは学校の図書室をどのくらい利用していますか。

		①よく利用する	②ときどき利用する	③あまり利用しない	④利用したことがない	合計
小学校 4～6年生	人数	76	190	193	9	468
	比率	16.2%	40.6%	41.2%	1.9%	100.0%
中学生	人数	36	113	230	153	532
	比率	6.8%	21.2%	43.2%	28.8%	100.0%
高校生	人数	9	43	163	131	346
	比率	2.6%	12.4%	47.1%	37.9%	100.0%

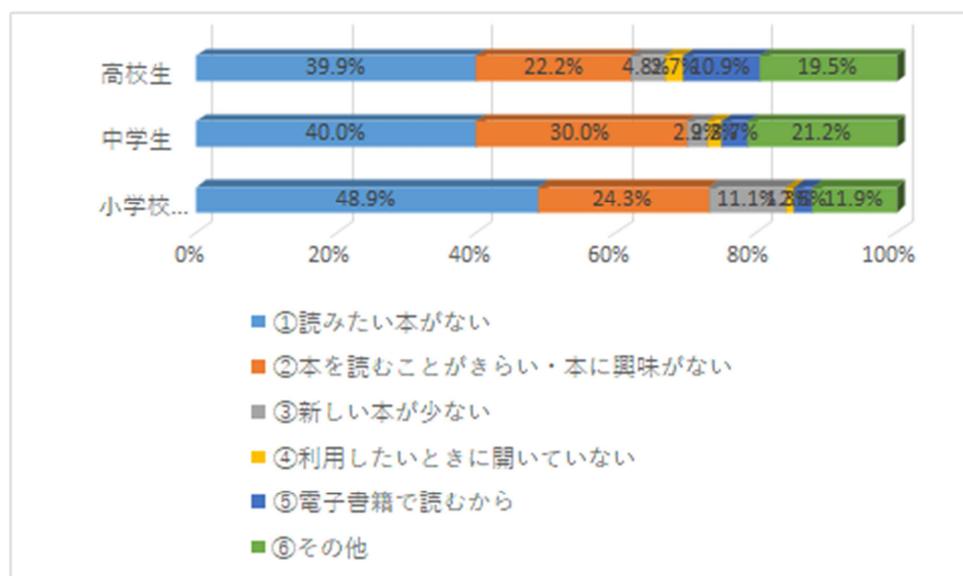


・「よく利用する」または「ときどき利用する」と回答したのは、小学校4～6年が56.8%で、前回調査の62.4%から5.6%減、中学生は28.0%で、前回調査の24.5%から3.5%増、高校生では15.0%で前回調査の14.9%とほぼ同数となりました。

問10 あなたが学校の図書室を利用しない理由は何ですか。

(問9で③または④と回答した人のみ。複数回答あり)

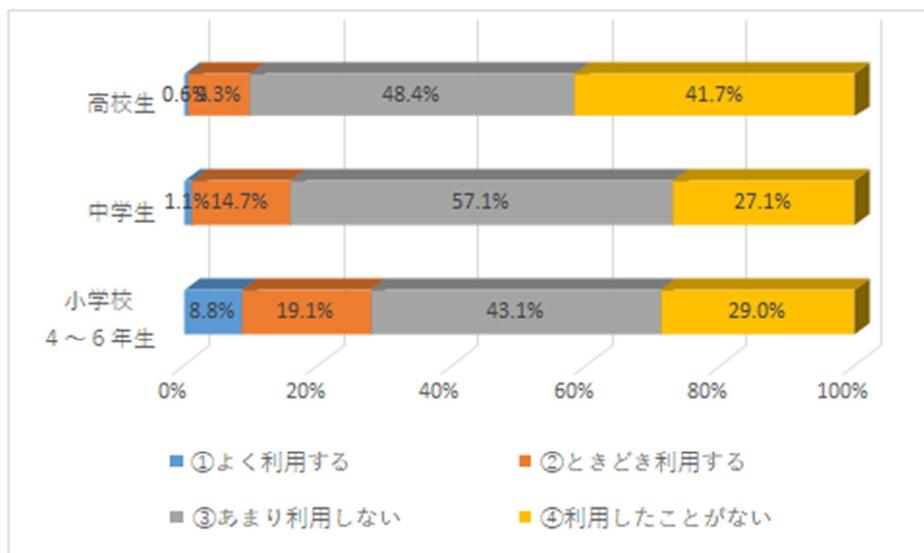
		①読みたい本がない	②本を読むことがきらい・本に興味がない	③新しい本が少ない	④利用したいときに開いていない	⑤電子書籍で読むから	⑥その他	合計
小学校 4～6年生	人数	115	57	26	3	6	28	235
	比率	48.9%	24.3%	11.1%	1.3%	2.6%	11.9%	100.0%
中学生	人数	164	123	12	9	15	87	410
	比率	40.0%	30.0%	2.9%	2.2%	3.7%	21.2%	100.0%
高校生	人数	117	65	14	8	32	57	293
	比率	39.9%	22.2%	4.8%	2.7%	10.9%	19.5%	100.0%



・学校の図書館を利用しない理由として、高校生の「読みたい本がない」が前回調査から21%減となりました。
 ・前回調査の選択肢「本を読むことがきらい」に、今回「本に興味がない」を追加しましたが、回答比率は各学校で5～15%増加しました。
 ・「電子書籍で読むから」という選択肢を新設し、高校生では10.9%となりました。

問 1 1 あなたは市立図書館（本館・分室）をどのくらい利用していますか。

		①よく利用する	②ときどき利用する	③あまり利用しない	④利用したことがない	合計
小学校 4～6年生	人数	41	89	201	135	466
	比率	8.8%	19.1%	43.1%	29.0%	100.0%
中学生	人数	6	78	303	144	531
	比率	1.1%	14.7%	57.1%	27.1%	100.0%
高校生	人数	2	32	166	143	343
	比率	0.6%	9.3%	48.4%	41.7%	100.0%

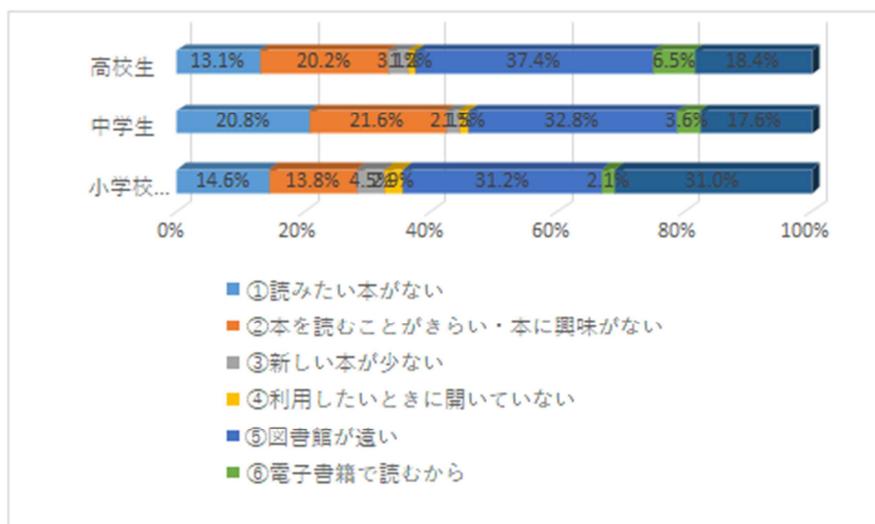


・市立図書館を「よく利用する」または「ときどき利用する」と回答した割合は、小学校4～6年生で27.9%で、前回調査の49.2%から21.3%減り、中学校では15.8%で、前回の24.1%から8.3%減、高校では9.9%で前回の21.7%から11.8%減少しました。

問 1 2 あなたが市立図書館を利用しない理由は何ですか。

(問 1 1 で③または④と回答した人のみ。複数回答あり)

		①読みたい本がない	②本を読むことがきらい・本に興味がない	③新しい本が少ない	④利用したいときに開いていない	⑤図書館が遠い	⑥電子書籍で読むから	⑦その他	合計
小学校 4～6年生	人数	55	52	17	11	118	8	117	378
	比率	14.6%	13.8%	4.5%	2.9%	31.2%	2.1%	31.0%	100.0%
中学生	人数	109	113	11	8	172	19	92	524
	比率	20.8%	21.6%	2.1%	1.5%	32.8%	3.6%	17.6%	100.0%
高校生	人数	42	65	10	4	120	21	59	321
	比率	13.1%	20.2%	3.1%	1.2%	37.4%	6.5%	18.4%	100.0%

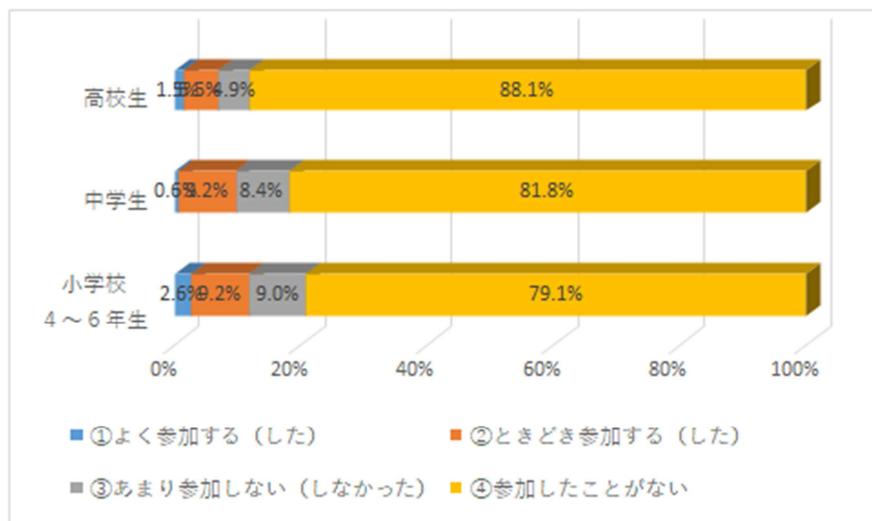


・「図書館が遠い」が理由の1位で、比率に関しては前回調査と類似しています。

・前回調査の選択肢「本を読むことがきらい」に「本に興味がない」を追加したところ、回答比率が5～10%程度増えました。

問 1 3 あなたは市立図書館の行事に参加したことがありますか。

		①よく参加する（した）	②ときどき参加する（した）	③あまり参加しない（しなかった）	④参加したことがない	合計
小学校 4～6年生	人数	12	43	42	368	465
	比率	2.6%	9.2%	9.0%	79.1%	100.0%
中学生	人数	3	49	45	437	534
	比率	0.6%	9.2%	8.4%	81.8%	100.0%
高校生	人数	5	19	17	303	344
	比率	1.5%	5.5%	4.9%	88.1%	100.0%

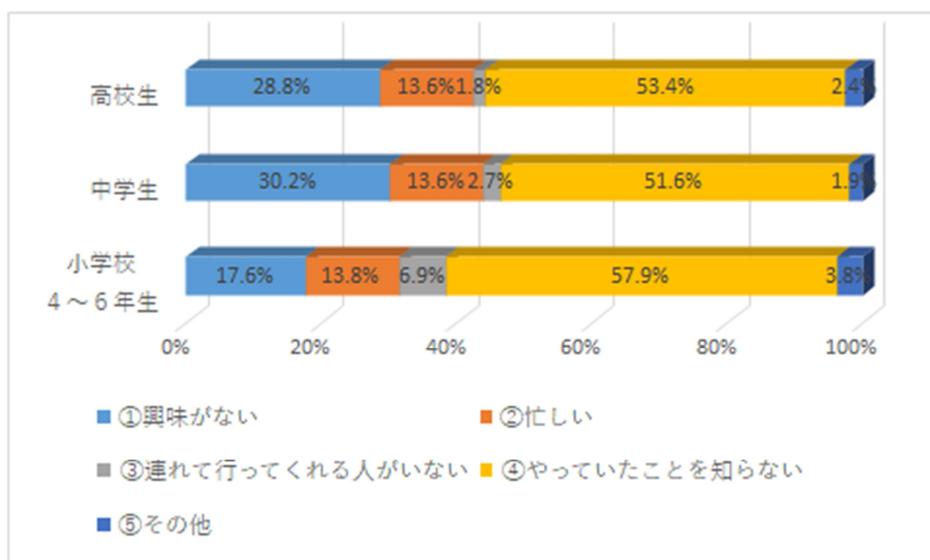


・「参加したことがない」と回答した割合が高く、小学校4～6年生では前回調査の64.0%から15.1%増、中学生では前回調査の76.2%から5.6%増、高校生では前回調査の83.1%から5.0%増となりました。

問 1 4 あなたが市立図書館の行事に参加しない理由は何ですか。

(問 1 3 で③または④と回答した人のみ。複数回答あり)

		①興味がない	②忙しい	③連れて行ってくれる人がいない	④やっていたことを知らない	⑤その他	合計
小学校 4～6年生	人数	84	66	33	276	18	477
	比率	17.6%	13.8%	6.9%	57.9%	3.8%	100.0%
中学生	人数	171	77	15	292	11	566
	比率	30.2%	13.6%	2.7%	51.6%	1.9%	100.0%
高校生	人数	97	46	6	180	8	337
	比率	28.8%	13.6%	1.8%	53.4%	2.4%	100.0%



・図書館の行事に参加しない理由として、「やっていたことを知らない」が1位で、次いで「興味がない」という回答となりました。

問 15 昨日のことを思い出して、次のことをするのにどのくらい時間を使いましたか

		① 0分	② 15分以内	③ 30分以内	④ 1時間以内	⑤ 2時間以内	⑥ 3時間以内	⑦ それ以上	計
家で勉強をした	小学校4～6年生	2.8%	11.3%	27.2%	42.5%	13.9%	1.7%	0.4%	100.0%
	中学生	6.3%	9.9%	19.0%	33.7%	23.0%	6.3%	1.9%	100.0%
	高校生	19.3%	7.4%	8.6%	19.3%	23.4%	12.8%	9.2%	100.0%
塾やおけいこ事に行った	小学校4～6年生	71.1%	1.6%	4.0%	10.3%	8.7%	3.6%	0.7%	100.0%
	中学生	80.5%	0.0%	2.7%	3.5%	8.7%	3.5%	1.2%	100.0%
	高校生	93.1%	0.3%	1.5%	1.5%	2.4%	1.2%	0.0%	100.0%
本・雑誌・新聞を読んだ	小学校4～6年生	33.1%	26.2%	22.0%	11.3%	3.8%	1.6%	2.0%	100.0%
	中学生	39.5%	25.5%	17.7%	12.5%	3.1%	0.8%	1.0%	100.0%
	高校生	59.7%	13.0%	13.3%	9.4%	3.0%	0.3%	1.2%	100.0%
テレビ・DVDを見た	小学校4～6年生	9.8%	9.8%	13.1%	25.3%	20.2%	12.2%	9.6%	100.0%
	中学生	12.2%	10.9%	15.3%	27.9%	17.8%	8.2%	7.6%	100.0%
	高校生	31.5%	11.4%	17.4%	24.9%	9.6%	2.4%	2.7%	100.0%
お手伝いをした	小学校4～6年生	28.5%	36.3%	22.6%	8.2%	2.4%	0.4%	1.5%	100.0%
	中学生	30.1%	34.3%	22.4%	8.9%	2.7%	1.3%	0.4%	100.0%
	高校生	57.1%	19.8%	13.1%	7.3%	1.2%	0.6%	0.9%	100.0%
外で遊んだりスポーツをした	小学校4～6年生	28.5%	16.2%	13.2%	16.2%	10.7%	8.3%	6.8%	100.0%
	中学生	38.5%	10.3%	8.6%	13.5%	12.0%	9.0%	8.0%	100.0%
	高校生	71.4%	6.1%	5.5%	9.4%	4.0%	1.8%	1.8%	100.0%
音楽を聴いた	小学校4～6年生	31.1%	24.8%	18.9%	12.7%	6.1%	3.7%	2.6%	100.0%
	中学生	18.5%	13.2%	20.3%	19.7%	13.8%	5.7%	8.8%	100.0%
	高校生	16.3%	13.1%	22.3%	21.4%	11.3%	8.6%	7.1%	100.0%
スマホやPC、ゲームをした	小学校4～6年生	13.2%	5.3%	8.1%	22.5%	23.1%	12.3%	15.4%	100.0%
	中学生	8.0%	4.2%	7.6%	13.6%	27.5%	15.2%	24.1%	100.0%
	高校生	8.3%	8.3%	13.0%	24.0%	18.6%	10.4%	17.5%	100.0%

・「家で勉強をした」が「0分」と回答した割合は、小学校4～6年生が2.8%で前回調査とほぼ同じ、中学生が6.3%で前回調査の10.1%から3.8%の減、高校生が19.3%で前回調査の43.1%から24.2%の減となり、中高生が自宅で勉強する割合が高まったことを示しています。

・「本・雑誌・新聞を読んだ」が「0分」と回答した割合は、小学校4～6年生が33.1%で、前回調査の30.9%から2.2%の増、中学生が39.5%で、前回調査の34.3%から5.2%の増、高校生が59.7%で前回調査の51.7%から8.0%の増となりました。

・「スマホやPC、ゲームをした」と回答した小学校4～6年生の割合は86.8%で、前回調査の71.1%から15.7%増となりました。

・「スマホやPC、ゲームをした」が「3時間以上」と回答した割合は、小学校4～6年生が15.4%で、前回調査の5.3%から10.1%の増、中学生が24.1%で、前回調査の12.8%から11.3%の増、高校生が17.5%で、前回調査の22.6%から5.1%の減となりました。

「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（施設用）

（幼児施設）

問1 施設の図書整備状況について

- | | | |
|----------------|-------------|------------------|
| ① 令和2年度末の蔵書冊数 | 12施設の平均蔵書冊数 | 2,364冊 |
| ② 令和2年度の図書購入状況 | 12施設の平均購入金額 | 13,089円 同購入冊数16冊 |
| ③ 令和3年度の図書購入予算 | 12施設の平均予算 | 14,167円 |

問2 図書スペースを設置しているか

	図書室を設置	各部屋に設置	空きスペース活用	設置していない
回答施設数	0	6	5	1
比率		50%	41%	9%

問3 図書の貸出をしているか

	している	していない
回答施設数	7	5
比率	58%	42%

問4 読み聞かせを実施しているか

	している	していない
回答施設数	12	0
比率	100%	0%

問5 子どもたちが本に興味を持つために取り組んでいること、保護者に働きかけしていること

- ・ 絵本を季節ごとに入れ替え、子どもたちの興味のある本を手にとれるようにしている。
- ・ 絵本を読む前に、関連のある手遊びをするなど興味を持てるようにしている。
- ・ 登園後に絵本を読む時間を設け、絵本に関わり親しみを持てるようにしている。
- ・ 家庭に配布するクラスだよりのなかで絵本の紹介をしている。
- ・ 絵本の貸出日に「お子さんと一緒に見てください」と声をかけている。

(小中高校)

問1 学校の図書整備状況について

- ① 令和2年度末の蔵書冊数 13校の平均蔵書冊数 8,203冊
- ② 令和2年度の図書購入状況 13校の平均購入金額 456,000円 同購入冊数324冊
- ③ 令和3年度の図書購入予算 13校の平均予算 406,000円

問2 朝読書を実施しているか(小・中学校のみ)

	している	していない
回答校数	11	0
比率	100%	0%

問3 読み聞かせを実施しているか(小・中学校のみ)

	している	していない
回答校数	8	3
比率	73%	27%

問4 授業で学校図書室を利用しているか

	している	していない
回答校数	11	2
比率	85%	15%

問5 読書活動推進、読書習慣を身につけるための取組み

- ・全校での読み聞かせ
- ・図書ポイントカードの作成
- ・教職員のおすすめ本の紹介
- ・読書関連行事の開催(「ビブリア探偵大会」、映画上映など)
- ・図書だよりの発行
- ・新刊案内掲示やPOPづくり

用語説明

※1 レファレンス

図書館利用者が調べ物をする際に、図書館職員がサポートする業務。図書館の資料や機能を活用して、利用者が必要とする資料や情報を探す手助けを行う。

※2 読み聞かせ

本を見せながら、読んで聞かせること。保護者や図書館職員、ボランティアなどの読み手が、子ども一人ひとりやグループに対して行う。

※3 ブックトーク

図書館職員が子どもなどの集団に対して、テーマに合ったさまざまな本を紹介すること。子どもたちなど聞き手の想像力をふくらませ、読書意欲を高める効果が期待される。

※4 ペンギンセット

名寄本館と風連分室で貸出を行っているおすすめ絵本のセット。6冊入りで、どんな絵本を選んだらよいかわからないという方にも、気軽に利用してもらえよう選書している。

※5 ペンギンクラブ

名寄本館で行っている乳幼児と保護者を対象とした絵本の読み聞かせ、手遊びなどを行う通年行事。
毎月第1・3木曜日に実施。

※6 おはなしクラブ

名寄本館で行っている幼児と小学生を対象とした絵本の読み聞かせ、工作などを行う通年行事。
毎週金曜日に実施。

※7 おはなしポケット

風連分室で行っている乳幼児と保護者を対象とした絵本の読み聞かせ、手遊びなどを行う通年行事。
毎月最終火曜日に子育て支援センター「こぐま」で実施。

※8 おはなしタイム

風連分室で行っている幼児と小学生を対象とした絵本の読み聞かせ、工作などを行う通年行事。
毎月第1・3木曜日に風連児童会館で実施。

※9 自動車文庫

利用者の近くまで図書館職員が資料とともにバスで移動し、貸出やレファレンスなどの図書館サービスを提供する。通称「やまゆり号」。

※10 ビブリオバトル

出場者がおすすめの一冊を持ち寄り、本の紹介を行い、観覧者の質問なども受けながら、もっとも読みたくなったチャンプ本を選ぶ行事。

第4次名寄市子どもの読書活動推進計画

令和4年3月発行

名寄市教育委員会 市立名寄図書館

〒096-0010 名寄市大通南2丁目

電話 01654(2)4751

FAX 01654(2)4897